

2014.2.14

主な国の国籍法と出生手続き

協同組合 千葉県若人自立支援機構

目 次

1. 韓国	2
2. 中国	3
3. 台湾	6
4. モンゴル	7
5. フィリピン	9
6. ベトナム	12
7. タイ	14
8. マレーシア	16
9. インドネシア	20
10. オーストラリア	22
11. バングラデシュ	24
12. インド	25
13. パキスタン	27
14. イラン	28
15. イラク	32
16. ロシア	34
17. ウクライナ	40
18. ドイツ	42
19. 英国	46
20. フランス	50
21. アメリカ合衆国	52
22. カナダ	56
23. ブラジル	60

※各国国籍法と出生届は、児童養護施設入所児を対象として暫定的にとりまとめたものです。今後、一層の進化発展を図るために、誤りやご意見がありましたら、是非、ご一報下さるようお願い致します。

連絡先：千葉県若人自立支援機構事務局 honbu@wakoudo.org

1. 韓国

国籍法（全文改正 1997. 12. 13 法律第 5431 号）

第 1 条（目的） この法律は、大韓民国の国民となる要件を定めることを目的とする。

第 2 条（出生による国籍取得） ① 次の各号の 1 に該当する者は、出生と同時に大韓民国の国籍を取得する。

1. 出生したときに父又は母が大韓民国の国民である者
 2. 出生する前に父が死亡したときは、その死亡したときに父が大韓民国の国民であった者
 3. 父母がすべて明らかでないとき又は国籍がないときは、大韓民国で出生した者
- ② 大韓民国で発見された棄児は、大韓民国で出生したものと推定する。
-

出生申告 具備書類

- 出生申告書 1 部(領事館配布)
- 日本の市役所、区役所で発給した出生受理証明書及出生届謄本、(翻訳文必要)各 1 部
(専門家による翻訳が必要なのではなく、どなたが翻訳されたものでもかまいません)
- 出生者本人の登録原票記載事項証明書 (翻訳文添附)各 1 部
(父、母の登録原票記載事項証明書、(翻訳文必要)各 1 部)
- 父の婚姻関係証明書及び家族関係証明書 各 1 部(領事館発給)
(但し、婚姻外の出生者の場合、 母の婚姻関係証明書及び家族関係証明書 各 1 部)
- 申告人(父または母)の身分証(外国人登録証、 旅券 等)
- 申告人の印鑑(もしくは、署名も可能)
- 身分確認
 - 申告人が出席した場合：身分証明書
 - 提出人が出席した場合：申告人の身分証明書写本及び提出人の身分証明書

2. 中国

国籍法

中华人民共和国国籍法

中国政府门户网站 www.gov.cn 2005年05月25日 来源：全国人大法规库

1980年9月10日第五届全国人民代表大会第三次会议通过

1980年9月10日全国人民代表大会常务委员会委员长令第八号公布施行

第一条 中华人民共和国国籍的取得、丧失和恢复，都适用本法。

(中華人民共和国の国籍の取得、喪失及び回復は、すべて本法を適用する。)

第二条 中华人民共和国是统一的多民族的国家，各民族的人都具有中国国籍。

(中華人民共和国は多民族による統一国家で、各民族の人はすべて中国国籍を有する。)

第三条 中华人民共和国不承认中国公民具有双重国籍。

(中華人民共和国は中国の公民が二重国籍を持つことをみとめない。)

第四条 父母双方或一方为中国公民，本人出生在中国，具有中国国籍。

(父母の双方又は一方が中国の公民で、本人が中国で生まれた場合は中国国籍を有する。)

第五条 父母双方或一方为中国公民，本人出生在外国，具有中国国籍；但父母双方或一方为中国公民并定居在外国，本人出生时即具有外国国籍的，不具有中国国籍。

(父母の双方又は一方が中国公民で、本人が外国で生まれた場合は中国の国籍を有する。ただし、父母の双方又は一方が中国の公民であって外国に定住し、本人が出生と同時に外国籍を取得している場合には中国の国籍を取得できない。)

第六条 父母无国籍或国籍不明，定居在中国，本人出生在中国，具有中国国籍。

(父母が無国籍又は国籍不明で中国に定住し、本人が中国で生まれた場合には中国国籍を有する。)

第七条 外国人或无国籍人，愿意遵守中国宪法和法律，并具有下列条件之一的，可以经申请批准加入中国国籍：

(外国人または無国籍の者は、中国の憲法、法律の遵守を条件として以下の条件の一を備えたときは、申請して、許可を受ければ、中国国籍に入籍することができる。)

- 一、中国人的近亲属（中国人の近親）；
- 二、定居在中国的（中国に定住している者）；
- 三、有其它正当理由（その他の正当な理由）。

第八条 申请加入中国国籍获得批准的，即取得中国国籍；被批准加入中国国籍的，不得再保留外国国籍。

（中国国籍への入籍を申請して許可された者は、中国の国籍を取得する。中国の国籍取得を許可された者は、外国の国籍を保留することができない。）

第九条 定居外国的中国公民，自愿加入或取得外国国籍的，即自动丧失中国国籍。

（外国に定住している中国公民で、自分の意思によって外国の国籍に入籍又は取得した者は自動的に中国国籍を失う。）

第十条 中国公民具有下列条件之一的，可以经申请批准退出中国国籍：

（中国の公民は次の条件の一つを備えた場合には、申請、許可を経て中国国籍を離れることが出来る。）

- 一、外国人的近亲属；（外国人の近親であること）
- 二、定居在外国的；（外国に定住していること）
- 三、有其它正当理由。（その他正当な理由があること）

第十一条 申请退出中国国籍获得批准的，即丧失中国国籍。

（中国の国籍離脱を申請して許可された者は中国の国籍を失う。）

第十二条 国家工作人员和现役军人，不得退出中国国籍。

（国家公務員および現役軍人は、中国国籍を離れることはできない。）

第十三条 曾有过中国国籍的外国人，具有正当理由，可以申请恢复中国国籍；被批准恢复中国国籍的，不得再保留外国国籍。

（かつて中国国籍を有していた外国人は、正当な理由があれば、中国国籍を申請して回復することができる。中国国籍の回復を許可された者は、外国籍を保留することはできない。）

第十四条 中国国籍的取得、丧失和恢复，除第九条规定的以外，必须办理申请手续。未满十八周岁的人，可由其父母或其他法定代理人代为办理申请。

（中国国政の取得、喪失、回復は、九条の規定を除くほか、必ず申請手続きによらなければならない。18歳未満の者は、その父母またはその他法定代理人が代わって申請できる。）

第十五条 受理国籍申请的机关，在国内为当地市、县公安局，在国外为中国外交代表机关和领事机关。

（国籍の申請を受理する機関は、国内では地元の市・県の公安局であり、外国では中国の外交代表機関と領事館である。）

第十六条 加入、退出和恢复中国国籍的申请，由中华人民共和国公安部审批。经批准的，由公安部发给证书。

(中国国籍の入籍、離脱および回復に関する申請は、中華人民共和国公安部がこれを審査し、許可する。許可された者は、公安部が証明書を交付する。)

第十七条 本法公布前，已经取得中国国籍的或已经丧失中国国籍的，继续有效。

(本邦の交付前に中国の国籍を取得したとき、また、中国国籍を喪失したときは、引き続き有効である。)

第十八条 本法自公布之日起施行。

(本法は、交付の日からこれを施行する。)

出生登録

父母共に中国国籍で、管轄区内で出生した新生児は、父母が日本での合法的な在留資格を持っていれば、父母によりパスポートを申請することが可能です。ただし、必ず父母双方、あるいは一方が、新生児を連れて管轄の大使館、各総領事館で申請して下さい。

一、所要材料

- 1、新生児の父母により記入済みの「中華人民共和国パスポート・旅行証・回国証明申請表」(ダウンロード可能)
- 2、新生児のカラーの証明写真二枚。サイズは縦4.5cm横3.5cm、目を開けていて、正面を向いているもの。
- 3、三ヶ月以内に市区町村役場で発行された新生児の「出生届受理証明書」。
- 4、新生児父母のパスポートの原本と写真ページのコピー。もしパスポートの期限が延長してある場合は、延長ページのコピー。
- 5、新生児父母の在留カードか外国人登録証明書の原本と原本の表裏のコピー。
- 6、三ヶ月以内に市区町村役場で発行された、新生児父母の「住民票」。
- 7、新生児父母の結婚証の原本と原本のコピー。
- 8、新生児父母が同意の上、記入済みの「新生児用申請パスポート声明書」(ダウンロード可能)
- 9、大使館又は各領事館の要求するその他関係書類。

二、注意事項

特殊な状況でない場合、緊急申請を受け付けません。

3. 台湾

国籍法

1980年2月10日以降の出生者で、出生時に父または母が台湾国籍をもつものは台湾人となる。それ以前は、父親のみに限られる。

出生登録

日本で生まれ、始めて申請する場合

- (一) 父親或いは母親所持のパスポート（旅券）は中華民国（台湾）。
- (二) 両親の結婚の記録がある台湾の戸籍謄本及び日本の戸籍謄本各1通。
- (三) 出生届（日本の役所或いは法務局が発行したもの。正本、コピー）各1部ずつ。
- (四) 外国人登録証コピー（又は日本の区市役所発行の住民票）1部。
- (五) カラー写真5×4cm二枚（6ヶ月以内に撮影のもの無帽、背景は白）。
- (六) 未成年者の場合、両親のどちらか、又は保護者の身分を証明する（写真付き）書類のコピー1部及び申請書に本人の署名。
- (七) 子女姓氏約定書
- (八) 費用日本円¥4,100(10年)/¥2,800（5年,3年）。

* 10至20日後に発行されます。

中華民国（台湾）国籍法が民国89年2月9日改正により、国籍取得の要件は父系或いは母系の血統に準じられる。1980年2月10日以降の出生者で、両親の片方が台湾国籍を持つものは我が国籍が取得できる。1980年2月10日以前の出生者は父親が我が国籍を持つ者に限られる。又、両親の一方が大陸国籍を持つ場合は別件で取り扱い、大陸パスポートを持たない旨の誓約書の提出が必要、尚、我が国パスポート（旅券）取得後、台湾に入出国する場合は入出国の許可を受けなければならない。関連の手続きは出入国篇をご参考下さい。

4. モンゴル

国籍法

LAW OF MONGOLIA ON CITIZENSHIP

5 June 1995 Ulaanbaatar

Article 7. Mongolian Citizenship of a Child

1 A child born when both parents were Mongolian citizens shall be Mongolian national irrespective of birth within the territory of Mongolia or outside it

(モンゴル市民である両親から生まれた子は、モンゴル国内外で生まれたかを問わずモンゴル市民となる。)

2. A child born on the territory of Mongolia from parents either one of whom is a Mongolian citizen and another is a foreign citizen, shall be considered as a Mongolian citizen. In case, when a child is born on the territory of a foreign country, his or her citizenship shall be determined on the basis of a written agreement between the parents.

(両親の一方がモンゴル市民で他方が外国人であって、モンゴル国内で生まれた子は、モンゴル市民とみなす。モンゴル国外で生まれた子の場合、両親の文書による合意に基づき決定される。)

3. A child born when one of parents was a Mongolian citizen and the other was a stateless person shall be Mongolian citizen irrespective of place of birth.

(両親のうち一方がモンゴル市民であり、他方が無国籍である場合、子は出生地にかかわらずモンゴル市民となる。)

4. A child who is within the territory of Mongolia whose parents are not identified shall be Mongolian citizen.

(モンゴル国内で生まれた子は、その両親が不明の場合にはモンゴル市民となる。)

5. [A child who born from stateless parents permanently residing in the territory of Mongolia may have Mongolian citizenship, after reaching the age of 16, if he or she will to do so]

(モンゴル国内で永住する無国籍者から生まれた子は、16歳になって国籍を選択するまではモンゴル市民と推定する。)

6. A Mongolian citizen who is adopted by a stateless person and who has not reached the age of 16 shall remain to be a Mongolian citizen.

(無国籍者の養子となったモンゴル市民は、16歳になるまではモンゴル市民にとどまる。)

出生登録

http://tokyo.mfa.gov.mn/index.php?option=com_content&view=article&id=2&Itemid=2&lang=ja

出生証明書交付に際しては、下記の書類を必要とします。

1. 出産証明書原本
2. 両親の婚姻証明書、その写し
3. 両親の身分証明书写し
4. 両親の旅券（本人肖像写真と査証のページ）の写し
5. 両親の外国人登録証
6. 両親の外国人登録原票記載事項証明書
7. 出生登録書式および出生証明書交付申請書
（ embmong@gol.com にメールを送ることで申請書式を送付可能）
8. 手数料無料

備考：郵送で文書を送る場合、返信用書留封筒を同封する。

最終更新 2012年 1月 27日(金曜日) 08:26

5. フィリピン

国籍法

Citizenship by birth (出生による市民権)

As of 2010, with no significant changes expected, Philippine nationality law provides that a person becomes a Philippine citizen by birth if

(2010年において、フィリピン国籍法により、次の者は出生により市民権を獲得する。) that person was born on or after October 15, 1986 and at least one parent was a Philippine citizen on the birthdate;

(1986年10月15日以降に生まれた者で、出生時に少なくとも1人の親がフィリピン市民権を持っている者)

that person was born on or after January 17, 1973 and one or both parents were Philippine citizens on the birthdate or the person elected Philippine citizenship pursuant to the provisions of the 1935 Constitution;

(1973年1月17日以降に生まれた者で、出生時に片親または両親がフィリピン市民であるか、1935年憲法によりフィリピン市民権が与えられたもの。)

or the person was born on or after May 14, 1935 and the father was a Philippine citizen or, if the father was not, the mother was a Philippine citizen and the person elected Philippine citizenship pursuant to the provisions of the 1935 Constitution;

(1935年5月14日以降に生まれた者で、父親がフィリピン市民である場合、もしくは父がフィリピン市民でない場合には母親がフィリピン市民である場合、または1935年憲法によりフィリピン市民権が与えられたもの。)

or that person was born on or after August 29, 1916 and prior to May 14, 1935 and at least one parent was an inhabitant and resident of the Philippine Islands and a Spanish subject on April 11, 1899, or that person was an inhabitant and resident of the Philippine Islands and a Spanish subject on April 11, 1899, except in certain specific cases.

(1935年5月14日以前で1916年以降に生まれた者で、1人以上の親がフィリピン島もしくはスペイン領の居住者である者。)

Report of Birth (ROB) (出生登録)

A. For a Child of Married Parents (Legitimate)

(正規な結婚をした両親の子)

1. Report of Birth Forms – may be downloaded from the Embassy website.

(出生届用紙：大使館のウェブサイトからダウンロード可能)

2. Child's Birth Certificate or Shusseï Todoke no Kisai Shomeisho – both should have stamps of the City Hall and Hospital. (Original and 4 copies)

(子の出生届けの記載証明書 (市役所と病院の印鑑があるもの)、原本およびコピー 4 部)

3. Parents' Marriage Certificate or Report of Marriage. (Original and 4 copies)

(両親の結婚証明書、原本およびコピー 4 部)

4. For Filipino Mother: NSO Birth Certificate and Valid Passport

(フィリピン人の母: フィリピン国統計局 (NSO) 発行の出生証明書と有効なパスポート)

For Non-Filipino Mother: Valid Passport or Residence Card or Driver's License

(フィリピン人以外の母: 有効なパスポートまたは住民カードまたは運転免許証)

5. For Filipino Father: NSO Birth Certificate and Valid Passport

(フィリピン人の父: NSO 発行の出生証明書と有効なパスポート)

For Non-Filipino Father: Valid Passport or Residence Card or Driver's License

(フィリピン人以外の父: 有効なパスポートまたは住民カードまたは運転免許証)

6. Affidavit of Delayed Registration – if Report of Birth is filed 30 days after birth.

(遅延登録宣誓供述書: 出生届が出生日から 30 日以上遅れた場合)

7. Affidavit of Legitimation – if the child was born prior to the marriage of parents.

(結婚宣誓供述書: 子が両親の結婚前に生まれた場合)

8. For children five (5) years old and above, submit NSO Certificate of No Birth Record.

(子が 5 歳以上の場合、NSO による出生記録の不存在を示す証明書)

B. For a Child of Unmarried Parents (Illegitimate)

(正規に結婚していない両親から生まれた子)

1. Report of Birth Forms – may be downloaded from the Embassy website.

(出生届用紙: 大使館のウェブサイトからダウンロード可能)

2. Child's Birth Certificate or Shusseï Todoke no Kisai Shomeisho – both should have stamps of the City Hall and Hospital. (Original and 4 copies)

(子の出生届けの記載証明書 (市役所と病院の印鑑があるもの)、原本およびコピー 4 部)

3. For Filipino Mother: NSO Birth Certificate and Valid Passport

(フィリピン人の母: フィリピン国統計局 (NSO) 発行の出生証明書と有効なパスポート)

For Non-Filipino Mother: Valid Passport or Residence Card or Driver's License

(フィリピン人以外の母: 有効なパスポートまたは住民カードまたは運転免許証)

4. For Filipino Father: NSO Birth Certificate and Valid Passport

(フィリピン人の父: NSO 発行の出生証明書と有効なパスポート)

For Non-Filipino Father: Valid Passport or Residence Card or Driver's License

(フィリピン人以外の父: 有効なパスポートまたは住民カードまたは運転免許証)

5. Affidavit of Delayed Registration – if Report of Birth is filed 30 days after birth.

(遅延登録宣誓供述書: 出生届が出生日から 30 日以上遅れた場合)

6. Affidavit of Admission of Paternity – if the biological father acknowledges paternity of the child.

(父親の認知宣誓供述書：実父が子どもを認知した場合)

7. For children five (5) years old and above, submit NSO Certificate of No Birth Record.

(子が5歳以上の場合、NSOによる出生記録の不存在を示す証明書)

NOTE:

1.All photocopies should be in A4 size. (全てのコピーはA4サイズ)

2.Application may be submitted in person at the Embassy or by mail.

(書類は大使館に出向くか、郵送により提出できる。)

3.If the application is submitted by mail, the application form must be notarized by a Japanese notary public.

(書類が郵送で提出された場合、届出書は日本の公証人により公証を受けなければならない。)

4.The processing period is ten (10) working days.

(処理期間は10営業日である。)

FEES: (料金)

reports of birth, marriage, death, etc) ¥2,575

NSO Delivery Service (NSO 配送サービス)

The NSO Delivery Service allows you to enjoy door-to-door delivery of your NSO documents such as Birth Certificates, Marriage Certificates, Death Certificates and Certificates of No Marriage (Cenomar). Your NSO documents will be delivered at your doorstep within 2-3 days wherever you are in the Philippines. To avail of this service, please call them at telephone no. (+63-2) 737-1111.

(NSO は出生証明書や結婚証明書などの配送サービスを行っています。)

You may also request or order NSO documents online, for delivery anywhere in the Philippines or abroad. Filipinos in Japan and overseas should take advantage of this online service. Please visit the NSO website at www.ecensus.com.ph.

(日本からでも www.ecensus.com.ph においてオンラインサービスを受けることができます。)

6. ベトナム

国籍法 LAW ON VIETNAMESE NATIONALITY

Article 15. The nationality of children whose parents are Vietnamese citizens

(15 条 親がベトナム人の場合の子の国籍)

A child born inside or outside the Vietnamese territory whose parents, at the time of his/her birth, are both Vietnamese citizens has Vietnamese nationality.

(ベトナム国内外を問わず、出生時に両親がベトナム国籍を有する者はベトナム国籍を保有する。)

Article 16. The nationality of children either of whose parents is a Vietnamese citizen

(16 条 両親の一方がベトナム市民である子どもの国籍)

1. A child born inside or outside the Vietnamese territory either of whose parents is a Vietnamese citizen and the other is a stateless person at the time of his/her birth or whose mother, at the time of his/her birth, is a Vietnamese citizen and whose father is unknown, has Vietnamese nationality.

(ベトナム国内外を問わず、出生時に一方の親がベトナム市民で他方の親が無国籍者の場合、または、母がベトナム市民で父が知れない時、その子はベトナム国籍を有する。)

2. A child either of whose parents is a Vietnamese citizen at the time of his/her birth and the other is a foreign national has the Vietnamese nationality if so agreed in writing by his/her parents at the time of birth registration. In case a child is born in the Vietnamese territory but his/her parents fail to reach an agreement on the selection of his/her nationality, the child has Vietnamese nationality.

(出生時に一方の親がベトナム市民で他方の親が外国籍者の場合、出生登録時に両親が書類により同意した場合に、その子はベトナム国籍を有する。ベトナム国内で生まれた場合、出生登録時に両親が子の国籍について合意に至らなかった場合には、その子はベトナム国籍を有する。)

出生登録

Thủ tục đăng ký khai sinh tại Cơ quan đại diện

(大使館での出生登録)

1 Hồ sơ: (登録)

Đơn xin đăng ký khai sinh (theo mẫu TP/HT-1999-A.5);

・出生登録の申請 (様式 TP/HT-1999-A.5) ;

Giấy chứng sinh (do cơ sở y tế của nước sở tại cấp);

・出生証明書 (ホスト国の保健局によって発行された) ;

Bản sao Giấy Chứng nhận kết hôn của cha mẹ (đối với trẻ em sinh trong giá thú);

- ・両親の結婚証明書のコピー (嫡出の子どものために) ;

Quyết định công nhận việc cha nhận con (đối với trẻ em sinh ngoài giá thú mà cha, mẹ có nguyện vọng ghi tên cha vào Giấy khai sinh của người con. Nếu không có yêu cầu ghi tên cha vào Giấy khai sinh thì không cần giấy này);

- ・父親の認知決定書 (婚外の子供のため、認知を望んだ場合。そうでない場合は、不要。);

Giấy uỷ quyền (trong trường hợp cha, mẹ uỷ quyền cho người khác làm thủ tục đăng ký khai sinh).

- ・委任状 (両親が他者に手続きを依頼した場合)

Ngoài ra, khi nộp hồ sơ cha, mẹ hay người được uỷ quyền phải xuất trình hộ chiếu hoặc giấy tờ thay hộ chiếu.

- ・加えて、申請者の父母または代理人がパスポートまたはパスポートに代わる書類を提示する必要があります。

2. Đăng ký khai sinh quá hạn:

(延滞出生登録:)

Nếu trẻ em chưa được đăng ký khai sinh trong vòng 60 ngày, kể từ ngày sinh, thì phải làm thủ tục đăng ký khai sinh quá hạn.

(子供が出生の日から 60 日以内に出生登録されない場合、延滞登録となる。)

Khi đăng ký khai sinh quá hạn, đương sự nộp các giấy tờ như nêu tại mục 1.2, riêng Đơn đăng ký khai sinh được thay bằng Đơn xin đăng ký khai sinh quá hạn (mẫu TP/HT-1999-A.3).

(出生届が遅滞した場合、1.2 条により、通常の出生登録とは別の登録申請書を提出する。)

Thủ tục đăng ký khai sinh quá hạn tương tự như thủ tục nêu trên.

(延滞出生登録となる場合、以上と同じ手続きをおこなう。)

7. タイ

国籍法

第1章 タイ国籍の取得

第7条

左の者は出生によりタイ国籍を取得する。

- (1) タイ王国の内または外で出生し、父がタイ国籍保有者である者
- (2) 父が知れないとき、または父が無国籍の場合において、タイ国民を母とする者で、タイ王国外で出生した者
- (3) タイ王国内で出生した者

タイ国籍法の一部を改正する法律（仏暦 2535 年（西暦 1992 年）国籍法第 2 号）

第7条

次に掲げる者は、出生によりタイ国籍を取得する。

- (1) タイ王国内で出生したか国外で出生したかにかかわらず、タイ国民を父又は母として出生した者
- (2) 第7条の2第1項に規定する者を除き、タイ王国内で出生した者

出生登録

タイ国籍者である父親母親の書類

1. 国民身分証明書又はその代わりになる、タイ公的機関が発行した認証印付き顔写真が添付されている人物証明書とその裏表のコピー1部。
2. タイ住居登録証原本、もしくはタイ市役所認証印のある謄本とそのコピーを1部。
3. パスポート原本とそのコピー（顔写真のあるページ、有効期限延長の印のあるページ、名字変更記載のあるページ、滞在資格押印のあるページ）
4. 外国人登録証明書原本とそのコピー1部
5. 氏名変更証明書の原本とコピー1部（氏名を変更したことがある場合のみ）
6. 婚姻している場合は、タイの使役所が発行した婚姻証明書か、家族身分証明書の原本とコピーを1部。
7. 父親と証人2名
（子供が生まれたときに父母が婚姻していない場合、また出生後に婚姻した場合のみ）証人が必要になります。その場合、証人は1-3を用意して在京タイ王国大使館まで父母と一緒に来てください。（証人はタイ人の方に限ります）

子供の書類

1. 出生届記載事項証明書。出生届を提出した市役所で発行してもらえます。外務省国籍認証課の認証済みのもの
2. 写真1枚（父親、母親、子供の3人が一緒に写っているもの）

タイ国籍以外である父親または、母親の書類

1. パスポートの氏名欄コピー1部。

*パスポートを所持していない方は、運転免許証とその裏表のコピー1部。

*パスポートを所持しているが、有効期限が切れている方は、パスポートと運転免許証のコピー1部ずつ。

2. 戸籍謄本（外務省国籍認証課の認証済みのもの）

3. 日本国籍以外の方は外国登録原票記載事項証明書 1部

注意；

1. 証明書の正確性を期すため、場合により追加書類が必要となります。

2. 上記の書類は子供1人に対して必要な書類です。2人以上の届け出が必要な場合はその子供の人数に応じて父親/母親の書類のコピー数を増やしてください。

3. 全ての書類は、発行後3ヶ月以内に大使館に提出してください。本人が自らタイに書類を取りに行けない場合は、大使館で委任状を作成出来ます。その際、上記書類（タイ国籍者である父親/母親の書類の1から3）とそのコピー1部を大使館までお持ちください。

受付時間 9：00－12：00

外務省の認証申請先

外務省領事移住部政策課 証明班

電話 03-3580-3311 Fax 03-5501-8154

住所 〒 100-8919 東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

窓口時間 9：15～12：00、13：15～16：00、受取 9：00～12：15、13：15～17：00

8. マレーシア

国籍法

・ every person born on or after Malaysia Day, and having any of the qualifications specified below

(マレーシア建国後に生まれた者のうち、以下の条件を満たす者には市民権が与えられる。)

2. every person born outside Malaysia whose father is at the time of the birth a citizen and either was born in Malaysia or is at the time of the birth in the service of the Federation or of a State and

(マレーシア国外で生まれた子であって、出生時に「父がマレーシア人であってかつ父がマレーシア国内で生まれた場合、または公務についていた場合」)

3. every person born outside Malaysia whose father is at the time of the birth a citizen and whose birth is, within 1 year of its occurrence or within such longer period as the Malaysian Government may in any particular case allow, registered at a consulate of Malaysia or, if it occurs in Brunei or in a territory prescribed for this purpose by order of the Yang di-Pertuan Agong, registered with the Malaysian Government and

(マレーシア国外で生まれた子であって、出生時に「父がマレーシア人で (かつ国外で生まれ)」かつ「子の出生届が1年 (または、マレーシア政府が特例として認めた期間) 以内にマレーシア領事館に登録された場合」。)

出生登録

http://www.kln.gov.my/web/jpn_tokyo/birth_marriage_cert

Registration of Birth of a Child whose Father is a Malaysian Citizen

(父がマレーシア市民である子の出生登録)

A child born in Japan whose father is a Malaysian citizen of Malaysia can be registered at the Embassy within 1 year of the child's birth.

子の父がマレーシア市民であって日本で生まれた子は、出生日から1年以内に大使館にて出生を登録することができる。

・ Form: 様式

Borang D (JPN.WN02)

Borang W (W.N. 23A – Pin. 3/96)

(available at the Embassy of Malaysia)

(マレーシア大使館で入手可能)

・ Fee: 料金

RM20 for Borang D (JPN.WN02)

RM10 for Borang W (W.N. 23A – Pin. 3/96)

(to be paid in Japanese Yen)

(日本円にて支払うことができる。)

・ How to Apply: Registration must be made in person at the Embassy. Please bring your child with you during registration.

(登録方法：大使館に出頭しなければならない。登録手続き中、あなたの子を同伴して下さい。)

Registration hours: 9:00 am ~ 12:00 pm

(登録時間 9:00 am ~ 12:00 pm)

(The Embassy is closed on Saturdays, Sundays, and public holidays)

(大使館は土曜日、日曜日、公休日は閉館します。)

For inquiries: (問合先) Tel: 03-3476-3849 (2:00 pm ~ 5:00 pm)

Fax: 03-3476-4971

E-mail: maltokyo@kln.gov.my

・ Processing time: 1 – 3 days.

(手続き期間は1～3日です。)

[Application for a Malaysian passport can also be made for the child. For the procedure, please refer to Application for New Malaysian Passport the processing time of which is 2-3 months with a fee imposed]

(子のマレーシア政府発行のパスポートを請求できます。手続きは、新パスポート発行の手続きを参照して下さい。発行には、料金支払後、2～3ヶ月を必要とします。)

Documents Required (必要書類)

Father (父親)

・ Malaysian Passport and 1 photocopy of pages with personal information, passport number, status of residence and signature of holder

(マレーシア政府発行のパスポートおよび、個人情報、パスポートナンバー、在留資格、署名が記載されたページのコピー一部。)

・ Malaysian Identity Card and 1 photocopy of both sides

(マレーシア政府発行のIDカードおよび両面のコピー1部。)

・ Malaysian Birth Certificate and 1 photocopy

(マレーシア政府発行の(父親の)出生証明書とコピー1部。)

• Certificate of Marriage issued by the Government of Malaysia and 2 photocopies (Islamic Certificate of Marriage issued by the Malaysian Islamic Authority for Muslims)

(マレーシア政府発行の結婚証明書およびコピー 2 部 (マレーシア・イスラム協会発行のイスラム教の結婚証明書))

• Certificate of Alien Registration issued by the City Hall (not required if the applicant does not reside in Japan)

(区市町村発行の外国人登録証 (申請人が日本に居住していない場合は不要))

• Power of Attorney letter from father (in case the mother is not Malaysian and the comes to register the child in the absence of the child's father)

(父親の委任状 (母親がマレーシア人でなく、かつ父親が出頭しない場合))

[If the father does not reside in Japan, the original copies of the above documents are not required to be submitted. It is sufficient for photocopies of the documents to be submitted. However, these photocopies must be certified true by Ministry of Foreign Affairs of Malaysia or the Embassy or Consulate of Malaysia where the father resides]

(もし父親が日本に住んでいない場合、上記の原本は必ずしも提出する必要はなく、コピーのみを提出すれば足りる。しなし、それらのコピーは、マレーシア外務省または父親の居住する大使館、または領事館によって認証されていなければならない。)

Mother (母親)

• Passport and 1 photocopy of pages with personal information, passport number, status of residence and signature of holder

(マレーシア政府発行のパスポートおよび、個人情報、パスポートナンバー、在留資格、署名が記載されたページのコピー一部。)

• Malaysian Identity Card and 1 photocopy of both sides (if mother is Malaysian)

(母親がマレーシア人の場合、マレーシア政府発行の ID カードおよび両面のコピー 1 部。)

• Malaysian Birth Certificate and 1 photocopy (if mother is Malaysian)

(母親がマレーシア人の場合、マレーシア政府発行の出生証明書とコピー 1 部)

• Resident Card after the birth of the child is registered (if mother is Japanese)

(母親が日本人の場合、出生届登録後の住民票)

• Certified copy of Family Register after the birth of the child is registered (if mother is Japanese)

(母親が日本人の場合、その子が記載された戸籍謄本)

• Certificate of Alien Registration issued by the City Hall

(区市町村発行の外国人登録証)

Child (子)

• **Certificate of Birth issued by hospital and 1 photocopy or Certificate of the facts mentioned in the Report of Birth issued by the City Hall**

(病院発行の出生証明とコピー 1 部あるいは市区町村発行の出生届記載事項証明書)

• **Certificate of acceptance of Report of Birth issued by the City Hall**

(市区町村発行の出生受理証明書)

• **2 photographs measuring 5cm x 3.5cm with a light blue background (photo of the face of the child with eyes opened)**

(子の写真 2 枚 (5cm x 3.5cm、背景はライトブルー、目は開いたもの))

*** All photocopies are required to be made in A4 size paper.**

(すべてのコピーは A4 サイズのこと)

9. インドネシア

国籍法

以下の場合にはインドネシア国籍を有する（関係部分）。

- ・ 正規婚による両親のうち、片方がインドネシア人である場合。
 - ・ 非正規婚であっては、その母がインドネシア人であるか、母が外国人であり、かつ父がインドネシア人であって、子が 18 歳になる前に認知している場合。
 - ・ インドネシア領外で生まれた子で両親がインドネシア人であり、子が生まれた国で国籍が与えられない場合
-

出生登録

Persyaratan Paspor Untuk Anak

（子に対するパスポートの発行請求）

1 Pemohon S.P.R.I (Paspor) untuk anak di bawah umur (sampai dengan usia 17 tahun)

（子のための申請者（17 歳以上））

2 Mengajukan surat permohonan pembuatan Paspor baru yang di tujukan kepada Kepala Fungsi Imigrasi KBRI Tokyo

（新規パスポート申請書を東京の大使館の移民部に提出）

3 Melampirkan persyaratan sebagai berikut:

（以下の書類を添付すること。）

- ・ Bukti domisili (KTP Jepang/ Alien registrasi harus di copy depan dan belakang).
（日本の外国人登録票（外国人登録票の両面をコピー））
- ・ Akta Lahir. (出生証明書)
- ・ Surat menikah orang tua. (結婚証明書)
- ・ KTP Jepang/ Alien registrasi orang tua (ayah dan ibu)..
（父母の日本の外国人登録票）
- ・ Photo copy paspor orang tua (ayah dan ibu).
（父母のパスポートの写し）

Catatan: Semua persyaratan di atas harus di photo copy dan di perlihatkan aslinya.

（注：上記の全ての書類は原本及びコピーを用意すること。）

4 Melampirkan 4 (empat) lembar pas foto terbaru ukuran 3×4 cm dengan latar belakang warna putih dan mengenakan baju berwarna terang/putih (Close Up – 70% sampai dengan 80% adalah muka/wajah)

（最近の写真を 4 枚添付（3 × 4 cm、背景白、明るい色のシャツまたは白、顔部分が 70～80%にクローズアップされているもの））

5 Mengisi formulir permohonan S.P.R.I (Paspor) dengan lengkap dan di tanda tangan oleh orang tua yang bersangkutan.

（パスポート申請書に全て記入し、両親が署名すること）

6 Membayar biaya pembuatan S.P.R.I (Paspor) baru sebesar ¥ 2.500 (dua ribu lima ratus yen)

(料金 2500 円)

7 Pemohon Paspor baru harus datang sendiri ke KBRI Tokyo untuk proses tanda tangan Paspor baru dan wawancara di depan petugas serta tidak bisa di wakikan.

(新しいパスポート申請者は東京大使館へ出向き、パスポートに署名すること。代理人は不可。)

10. オーストラリア

国籍法

Citizenship by descent

(血統による市民権)

Persons born overseas to an Australian citizen parent have been able to acquire Australian citizenship in the following ways:

(オーストラリア国民である親から海外で生まれた子は、以下の場合にオーストラリア国籍を取得できる。)

British subjects born outside Australia before 26 January 1949 with an Australian father became Australian citizens automatically upon entering Australia with a permanent visa (up to 30 April 1987)

A person born outside Australia on or after 26 January 1949 may be registered as an Australian citizen by descent provided they had an Australian citizen parent at the time of birth; and

if the Australian parent is also an Australian citizen by descent, that parent had lived legally in Australia for a total of 2 years

(1949年1月26日以降にオーストラリア国外で生まれた者は、出生時点で両親またはその一方がオーストラリア国籍を有する場合には、オーストラリア国籍が与えられる。ただし、そのオーストラリア国籍の親が、同様に血統によって国籍を与えられた場合には、その親は合法的に通算2年以上、オーストラリアで生活していなければならない。)

出生登録

Applying for a Child Passport in Japan

If you are an Australian citizen under 18 years of age who is applying for an Australian passport in Japan, you should complete an Application for an Australian Passport Overseas.

(もし、オーストラリアのパスポートを申請するあなたが、18歳以下のオーストラリア人であれば、海外パスポートの申請書を記入しなければならない。)

You can:

- complete and print a Passport Application Form online
- request a blank application form be mailed to you
- collect an application form from an Australian Mission in Japan

(申請用紙は、オンラインでパスポート申請用紙を記入印刷、申請用紙を郵送、オーストラリア大使館で入手できる。)

When you apply for an Australian passport for a child you must provide:

(子のためにオーストラリアのパスポートを申請する場合、以下の書類を整える。)

1. Original documents which confirm the child's identity and Australian citizenship

(子のIDと市民権を証明するオリジナルの書類)

You will need to provide the child's full original Australian (or foreign) birth certificate. Where a foreign birth certificate is presented you must also provide an Australian citizenship certificate.

(子のオリジナルなオーストラリア (または外国) の出生証明書)

(外国の出生証明書の場合、あなたは、オーストラリア市民権の証明書を提供する必要があります。)

For applicants born in Japan:

(日本で生まれた申請者の場合)

If one parent is Japanese, please provide an extract of the Japanese Family Register koseki tohon or koseki shohon.

(両親の一方が日本人の場合、戸籍謄本または戸籍抄本)

If both parents are not Japanese, please provide the shusseido kisai jiko shomeisho (available from the City Office where the birth was registered).

(両親がともに日本人ではない場合、出生登録記載事項証明書)

Birth extracts, commemorative certificates, photocopies or facsimile copies are not acceptable.

(出生証明はコピーは不可。)

For applicants born in Australia on or after 20 August 1986:

· proof of one parent's Australian citizenship or Australian permanent residency at the time of the child's birth.

(申請者が1986年8月20日以降に生まれた場合、出生時点で両親の一方がオーストラリア国民であるか、オーストラリアの永住者であることの証明書。)

Either:

· one parent's Australian birth certificate;

· one parent's Australian passport issued after 20 August 1986 and valid for two years;

· one parent's Australian citizenship certificate;

· one parent's Australian permanent resident status.

(以下のいずれか)

・ 親のオーストラリアの出生証明書

・ 親の1986年8月20日以降に発行され、かつ2年間有効なオーストラリア政府発行のパスポート

・ 親のオーストラリア国籍証明書

・ 親のオーストラリア永住許可書

11. バングラデシュ

国籍法

Bangladeshi citizenship is provided primarily jus sanguinis, or through bloodline, irrespectively of the place or legitimacy of the birth. Therefore, any person born to a Bangladeshi woman illegitimately outside Bangladeshi soil would still be a Bangladeshi citizen, whereas a person born to two non-nationals in Bangladesh would not.

(バングラデシュの市民権は、出生した場所または出生の合法性にかかわらず、主に血統主義により提供されます。したがって、バングラデシュの国土の外で正規婚によらなくとも、バングラデシュの女性から生まれる者は誰でも、バングラデシュの市民となります。)

出生登録

The Embassy issues Interim Birth Registration Number (IBRN) for a new-born baby. The IBRN would be required for Machine Readable Passport (MRP) for a new-born baby.

(大使館は、新生児のために Interim Birth Registration Number (IBRN) を発行します。IBRN は、新生児の機読み取り式パスポート (MRP) のために必要とされます。)

The applicant has to submit the following documents for IBRN:

(IBRN を取得するには、次の書類を提出して下さい。)

1. Duly filled-in pdf Application Form.
(出生届出用紙に記入)
2. Original birth certificate as well as a photocopy of the birth certificate of the baby;
(子の出生届原本とそのコピー 1 枚)
3. The original Bangladesh passport of the mother/father of the new-born baby;
(新生児の母/父のバングラデシュのパスポート原本)
4. In case of application for already included child on the passport of mother/father, the original Bangladesh passport of the mother/father of the baby;
(子が母または父のパスポートに記載されている場合、子の母/父のパスポート原本)
5. Payment of applicable fees.
(届出の手数料)

12. インド

http://www.indembassy-tokyo.gov.in/indian_citizenship_by_descent.html

国籍法

Citizenship by descent

(血統による国籍)

Persons born outside India on or after 26 January 1950 but before 10 December 1992 are citizens of India by descent if their father was a citizen of India at the time of their birth.

(1950年1月26日以降、1992年11月10日より前にインド国外で生まれた子は、出生時、父がインド人である場合。)

Person born outside India on or after 10 December 1992 are considered as citizens of India if either of their parents is a citizen of India at the time of their birth.

(1992年11月10日以降にインド国外で生まれた子は、出生時に両親の片方がインド人である場合。)

From 3 December 2004 onwards, persons born outside of India shall not be considered citizens of India unless their birth is registered at an Indian consulate within one year of the date of birth. In certain circumstances it is possible to register after 1 year with the permission of the Central Government. The application for registration of the birth of a minor child must be made to an Indian consulate and must be accompanied by an undertaking in writing from the parents of such minor child that he or she does not hold the passport of another country.

(2004年11月3日より、出生時から1年以内にインド領事館に登録しない場合には、インド国籍を取得できない。一定の条件下では、インド政府の許可により1年以降でも登録することが可能である。インド国外で生まれた者は、インド領事館に登録申請することができる。ただし、いかなる他の国のパスポートを所持しないことの宣誓書が必要である。)

出生登録（オンラインで申請可能）

List of required documents

(必要書類)

- ・ A copy of the birth certificate of the child
(子の出生証明の写し1通)

- ・ A copy of the Indian passport of both the parents
(両親のパスポートの写し1通)

- ・ A copy of the certificate of Indian citizenship if acquired by registration/naturalization

(登録または帰化によりインド国籍を取得した場合には、インド市民の証明書の写し1通)

- ・ A copy of the marriage certificate of the parents
(両親の結婚証明書の写し1通)

- ・ Declaration letter that the child does not hold the passport of any other country
(子が他の国のパスポートを所持しない旨の宣誓供述書)

Note:-

1. Needs to upload minor child passport size photograph and parent signature.
(子どものパスポートサイズの写真と親の署名をアップロードすること。)
2. Image Dimension of Photograph should be 100(Width) * 120(Hight) Pixel only.
(画像サイズ 100×120 ピクセル)
3. Image Dimension of Signature should be 140(Width) * 60(Hight) Pixel only.
(署名の画像サイズは、140×60 ピクセル)
4. Ensure that the size of the scanned images are not more than 20kb.
(スキャンした画像のファイルサイズは 20kb 以下であること。)
6. Uploading images should be in jpg format only.
(jpg フォーマットのみ受け付けます。)
6. Use the Microsoft picture manager for resizing the images
(画像のサイズを変更する場合にはマイクロソフトのピクチャーマネージャーを使うこと。)

13. パキスタン

国籍法

父または母がパキスタン国民であれば、パキスタン国籍を取得できる。母が外国人であってもパキスタン人の父が認知すれば、パキスタン国籍を取得できる。

出生登録

c) For children whose parent (one of them) is a Pakistani national

(両親または片方の親がパキスタン国籍を有する子)

- ・ Application Form (申請フォーム)
- ・ Two pictures (写真2枚)
- ・ Copy of passport (パスポートのコピー)
- ・ Copy of birth certificate (出生届のコピー)
- ・ Fee deposit slip, in National Bank of Pakistan, Tokyo Branch (For new card US \$50)(For Renewal/Amendment US \$80) (新規発行 US\$50、更新・変更 US\$80)
- ・ Cancellation of POC (Urgent US\$200 Executive US\$300)

14. イラン

国籍法

Nationality Law

BOOK 2 On Nationality

Article 976 –

The following persons are considered to be Iranian subjects:

(以下の者はイラン人となる。)

1 - All persons residing in Iran except those whose foreign nationality is established; the foreign nationality of such persons is considered to be established if their documents of nationality have not been objected to by the Iranian Government.

(外国籍が確立された者を除く、イランに居住するすべての者。イラン政府によって外国籍を証明する書類が拒否されたことがない外国籍の者は外国籍が確立されたものとみなす。)

2- Those whose fathers are Iranians, regardless of whether they have been born in Iran or outside of Iran;

(イラン国内か国外で生まれたかを問わず、イラン人の父をもつ者)

3 - Those born in Iran of unknown parentage;

(両親が知られていないイランで生まれた者)

4 - Persons born in Iran of foreign parents, one of whom was also born in Iran.

(イラン国内で生まれた者で、外国籍の両親のうち一方の親がイランで生まれた者)

5 - Persons born in Iran of a father of foreign nationality and have resided at least one more year in Iran immediately after reaching the full age of 18; otherwise, their naturalization as Iranian subjects will be subject to the stipulations for Iranian naturalization laid down by the law.

(外国籍の父によりイラン国内で生まれた者で、18歳になる前に1年以上イラン国内に居住する者。あるいは、イラン国の法律により帰化の対象となる者。)

6 - Every woman of foreign nationality who marries an Iranian husband.

(イラン人の夫と結婚した全ての外国籍の女。)

7- Every foreign national who has obtained Iranian nationality

(イランに帰化したすべての外国人。)

出生登録

<http://www.sabteahval.ir/kharejeh/default.aspx?tabid=6057>

(届出人)

The following persons may refer to IRIN agencies in abroad or civil Registration Departments and notify childbirth to obtain identity card (ID card) for the newly born child:

(以下に該当する出生した子どもは、外国にある IRIN (General Bureau of Identity Affairs of Iranians Abroad(Ministry of Foreign Affairs)) あるいはイラン国市民局に登録して ID カードを取得すること。)

1- Father or paternal grandfather by presentation of identity card

(父または父系の祖父 (IDカードを添えて))

2- Mother, if her marriage has been legally registered (in the Offices of marriage in country or IRIN agencies in abroad.)

(イラン国内または国外の IRIN に正規に婚姻届けが出された母)

3-If the parent's marriage has not been registered; the parents shall jointly notify the birth and sign the relevant.

(父母の結婚がまだ登録されていない場合、両親が共同して署名し、出産を届出しなければならぬ。)

4- Executer, guardian or trustee for incapable or minor child while presenting the relevant documents.

(障害者または幼少の子どもは代理人がこれを行う。)

Necessary Documents (必要書類)

1- Original ID card of the father and mother (父母の ID カード原本)

2- Original foreign Birth Certificate confirmed by the IRIN agencies in the resident country or the personal civil registration department of foreign affairs ministry in Tehran.

(居住国にある IRIN によって認証された外国の出生証明書原本)

Explanation: After issue the ID card, The Original foreign Birth Certificate will refund.

(ID カード発行後、外国出生証明書は返却される。)

3- to pay the fee according current tariff (cost) (必要な手数料を支払う。)

Manner of Refer & Obtaining ID card (登録および ID カード取得方法)

In order to obtain ID card for the newly born child, you may refer to:

1- In Abroad: IRIN Agencies in the resident country or the nearest consulate.

(新たに生まれた子の ID カードを取得するためには、外国では居住している国の IRIN に届け出ること。)

Naming (名前) :

The child's name shall be selected by the person who notifies the childbirth.

(子どもの名前は、出生を届け出た者によって選択されなければならない。)

- A simple or compound name, which is commonly considered as one name, can be selected for a child

(一般的に一つの名前として通用している一つもしくは複合した名前をつけることができる。)

- It is prohibited to select names which denigrate Islamic sanctities as well as repulsive and obscene titles, nicknames and names or unsuitable with the Gender.

(イスラム sanctities によつて禁止されている名前、もしくはわいせつや侮辱的な名前、性別で不適当な名前を選択することは禁止されている。)

-The naming of religious priorities in the constitution is based on their culture & language.

(憲法において宗教上の理由から名前の選択を制限していることは、文化および言語に基づくものである。)

- It is mandatory to mention the word "Sayed or Sadat" to the name of Sayeds or Sadats whose discordance of the Prophet has been mentioned in ID Card of their father or paternal grandfather.

(予言者を意味するサイイドやサダツとサイードやサダトとの違いを述べることは必須である。)

Necessary Recommendations

1- According to the Law (note of article 15 of civil registration law), the moratorium for notification of childbirth and obtaining ID card is maximum 15 days after his/her birthday .

(子の出生から 15 日以内に届出なければならない。)

NOTE: The first and formal holidays are not counted. If the event is during overland, air travel or sea voyage, the deadline begins after arriving to the destination.

(初日および正規の休日は算入されない。外国旅行の場合には目的地に到着してからとする。)

2- To prevent the mentioned problems in naming, the related regulations must be respected, so before receiving Iranian ID card, you must refuse to receive foreign documents in abroad.

(名前に伴う上記のトラブルを避けるため、イランの ID カードを受け取る前には、外国での書類の受け取りを拒否しなければならない。)

3- If you decided to obtain ID Card for your child in IRAN ,you had to first refer to the IRIN agencies to register your marriage in your and wife's ID card confirm the issued birth certificate in the IRIN agencies in the your resident.

(あなたがイランであなたの子供のための ID カードを取得することを決めた場合は、まず、出生届を出そうとする IRIN であなたと妻の結婚が登録されているかどうかを確認すること。)

4- Issuance of ID card for abroad born children will be possible, if father is Iranian.

(父親がイラン人であれば、外国で生まれた子どもの ID カードの発行は可能。)

- 5- Issuance of ID card requires drawing up identification certificate considering the importance of the subject, it is essential to ensure from the authenticity of the contents mentioned in the relevant document before signature.

(関連文書の信頼性に基づき、ID カードの発行がなされる。)

- 6- Issuance of duplicate ID card has legal restriction; so take care and protect your ID Card.

(ID カードの再発行には法的制限があるので、ID カードについては十分な注意を払うこと。)

- 7- Any change in the contents of ID Card, in any way, is strictly forbidden, and the offenders shall be treated in accordance with Law.

(何らかの方法で ID カードの内容を変更することは、厳しく禁止されている。犯罪者は法に従って処理されなければならない。)

- 8- Insertion of any seal, sign and writing in ID card is strictly forbidden (with the exception of the mentioned references in note 4 article 36 are exceptions.)

(シール、サインの挿入、ID カードへの書き込みは、厳密に(注 4 第 36 条に記載されている参照の例外を除いて)禁止されている。)

- 9- If the parents' marriage has not been registered & mother does not have Iranian ID card, his/her ID certificate is issued with fathers' full specifications & just mother's name.

(両親の結婚が登録されていなくて、母親がイランの ID カードを持っていない場合、彼/彼女の ID 証明書は「父親のフルスペック & 母親」の名前で発行されます。)

Definitions Concepts

- 1- Civil documents: It is an official document in which the individuals' birth is registered and based on which, the ID card is issued.

(市民証明書：個人の出生登録に基づいて発行される公式文書で、これに基づいて ID カードが発行される。)

- 2- ID Card (certificate): ID card is considered as the identity and nationality document for each Iranian person.

(ID カード：イラン人の身分証明書と国籍を示す証明書として取り扱われる。)

15. イラク

国籍法

Iraqi Nationality Law [Iraq], Law 26 of 2006, 7 March 2006

Article 3:

A person shall be considered Iraqi if:

- a. he/ she is born to an Iraqi father or an Iraqi mother;
- b. he/ she is born in Iraq to unknown parents. A foundling found in Iraq shall, in the absence of proof to the contrary, be considered to have been born therein.

(以下の者はイラク人とみなす。

- ・イラク人の父または母の元に生まれた子
- ・イラクで生まれ、両親が知られない子。イラクで発見された子は、反証がなされない限りイラクで生まれたものと見なす。)

Article 4:

The Minister may consider Iraqi any person born outside Iraq to an Iraqi mother and an unknown or stateless father, if he chooses the Iraqi nationality, within one year from coming of age (reaching the age of maturity), unless he fails to do so, due to difficult circumstances, provided that he is residing within Iraq at the time of application for the Iraqi nationality.

(イラク国外で生まれた、母がイラク人で父が知られないか無国籍である子は、大人となったと見なされる時点から 1 年以内にイラク国籍を選ぶことによってイラク人と見なす(困難な状況により、そうすることができない場合を除く)。ただし、イラク国籍申請時点でイラク国内に居住していることが必要である。)

出生登録

<http://www.mofamission.gov.iq/jpn/en/pagedisplay.aspx?sm=66>

Obtaining of Birth Certificates

(出生証明を取得する)

1 - When an Iraqi child is born abroad, his family should present the embassy or mission with (birth certificate) issued by the competent authority in the country which the birth occurred, certified by the competent official authorities within two months from the date of birth, and if they are late, they are fined ten thousand Dinars or (\$8.50) dollars fee.

(イラク人の子が外国で生まれたとき、家族は大使館または領事館に現地の主務官庁が発行した出生証明書を出生から 2 ヶ月以内に提出しなければならない。もし、遅れた場合には 1,000 ディナールもしくは 8.5 ドルの過料が課せられる。)

2 - The Embassy registers the birth and issues a birth certificate in accordance with the foreign birth certificate in four copies which is sent to the Ministry of Health / Department of Vital Statistics and Civil Status.

(イラク大使館は出生を登録し、外国の出生証明書に基づいて出生証明を発行する。その写しはイラク保健省に送られる。)

(編者注：日本大使館ホームページには出生登録の具体的手順はなかったのでワシントン DC のイラク大使館の手順を参考までに紹介する。)

<http://www.iraqiembassy.us/page/iraqi-birth-certificate>

Requirements for Obtaining an Iraqi Birth Certificate:

(イラク政府発行の出生証明書の請求について)

• Fully completed Iraqi Birth Certificate Application Form (the application is available in the Arabic language only).

(イラク出生証明申請書のフォームに書き込む (申請書はアラブ語のみ使える。))

• Color copies of Iraqi Identity Cards (Ahwal Madaneeya) for both parents. If the mother is not an Iraqi citizen, a color copy of her foreign passport is required.

(両親のイラク ID カード両面のカラーコピー。母がイラク人でない場合、その外国パスポートのコピーも必要。)

• Original U.S. Birth Certificate authenticated from the office of the Secretary of State where the birth took place.

(出生地の官公庁が認証した出生証明書)

• Copy of Marriage Certificate of the parents. If marriage is documented in Parent's Iraqi Identity Cards, marriage certificate is not required.

(両親の結婚証明書。もし両親の ID カードに結婚が記載されているならば、不要。)

• Money Order in the amount of \$15 (fifteen U.S. Dollars) payable to the Embassy of Iraq if the application is submitted within 2 months from the date of birth, and \$23.5 (twenty-three US Dollars and fifty cents) if the application is submitted after 2 months from the date of birth.

(誕生日から 2 ヶ月以内であれば、15 ドル、それ以降であれば 23.5 ドルの料金。)

• Submit your application to the Consular Section of the Embassy of Iraq in Washington, DC in person or via registered mail, along with a with an addressed pre-paid return envelope that includes the sender's name – Express, Priority, and FedEx is preferred.

(イラク大使館の領事部門に申請書を提出。郵送の場合には返信用切手と宛先記入の封筒。)

• The embassy is not responsible for any loss or damage due to any mishandling by delivery services.

(配送サービスの取り扱いミスによる損害については大使館は責任を負わない。)

16. ロシア

ロシア連邦国籍法（2002年）

出典：奥田安弘；佐藤守男「2002年のロシア連邦国籍法」北大法学論集，55(1): 290-270、2004-05-06

第12条出生によるロシア連邦国籍の取得

1. 子は、出生の時に以下の要件を満たすときは、ロシア連邦国籍を取得する。

a) 父母の双方または父子関係が確認されていない子の母がロシア連邦国籍を有すること（子の出生地を問わない）。

b) 父母の一方がロシア連邦国籍を有し、他方が無国籍者であるか、失院宣告を受けたか、または現にその所在が不明であること（子の出生地を問わない）。

c) 父母の一方がロシア連邦国籍を有し、他方が外国人であるときは、子がロシア連邦の領域内で生まれたか、またはロシア連邦国籍を取得しなければ、無国籍となること。

d) ロシア連邦の領域内に居住する父母が外国人または無国籍者であるときは、ロシア連邦の領域内で生まれた子に対し、父母の本国が国籍を付与しないこと。

2. ロシア連邦の領域内にあり、父母がともに知れない子は、その発見の日から6か月以内に父母が判明しないときは、ロシア連邦国民とする。

第14条簡易手続によるロシア連邦国籍の許可

1. 外国人および無国籍者で18歳に達し、かつ行為能力を有するものは、この連邦的法律の第13条第1項 a) に定められた要件を満たさない場合といえども、以下の要件を満たすときは、簡易手続によりロシア連邦国籍の許可申請書を提出する権利を有する。

a) ロシア連邦国籍を有する就労不能の親があること。

b) かつてソ連邦国籍を有し、ソ連邦の構成地に居住していたか、または居住しているが、かかる国の国籍を取得しなかったために、無国籍となっていること。

2. 外国人または無国籍者である子および行為無能力者は、この連邦的法律の第13条第1項に定められた要件を満たさない場合といえども、以下の要件を満たすときは、簡易手続によりロシア連邦国籍の許可申請書を提出する権利を有する。

a) 父母の一方がロシア連邦国籍を有する子について、当該親が子のロシア連邦国籍の許可を申請し、他方の親が同意すること。ただし、子がロシア連邦の領域内に居住するときは、かかる同意を要しない。

b) 父子関係が確認されていない子の母がロシア連邦国籍を有する場合において、母の申請があること。

c) 後見もしくは保佐に服する子または行為無能力者については、ロシア連邦国籍を有する後見人または保佐人の申請があること。

出生登録

<http://www.rusconsul.jp/hp/jp/services/koseki.html#birth>

在日ロシア領事機関は、両親の両方もしくは唯一の両親（例、独身母）がロシア市民である子供の出生のみ登録を行いません。日本人とロシア人との間の婚姻で出生した子供は、日本人配偶者の居住地の役所で登録をすることになります。この場合のロシア領事部は、出生証明書のロシア語への翻訳サービスのみ行いません。（詳細は翻訳の項目でご確認下さい）。この場合の子供は、ロシア国籍として認められ、日本の国籍と同時にロシア国籍も有することができます。（最新のロシア連邦法は、二重国籍を許容しています）。

（编者注：国籍法12条1cによれば、日本で生まれたロシア人と日本人の子はロシア国籍を取得できません。この子は日本国籍のみを有します。ロシア大使館に出生登録をしてもロシア国籍は取得できません。極めて似た手続きに簡易帰化があり、これを間違えて申請すると、両親の一方がロシア人の場合には、国籍法14条2aにより、簡単にロシア国籍が取得できます。そうすると、意思によって日本国籍を離脱したことになり、日本の国籍法により、日本国籍を失います。この場合、子はロシア国籍となり、日本の在留許可を30日以内に出さないと違法滞在となってしまいます。二重国籍となるのは、ロシア人と日本人の子がロシア国内で生まれた場合だけです。）

子供へのロシア国籍所有申請は、ロシア人のみができます。（詳細はロシア語の国籍の項目でご確認下さい）。さらに、ほかの書類の提出を要求することがあります。従って、婚姻登録をする予定の戸籍登録機関（ザックス）にてどんな書類が追加要求されるか事前にご確認下さい。

http://www.rusconsul.jp/hp/ru/citizenship/citizenship.html#oformlenie_grazhd_po_rozhdeniyu

ОФОРМЛЕНИЕ НАЛИЧИЯ РОССИЙСКОГО ГРАЖДАНСТВА У РЕБЕНКА, РОДИТЕЛИ КОТОРОГО ЯВЛЯЮТСЯ ГРАЖДАНАМИ РОССИЙСКОЙ ФЕДЕРАЦИИ （親がロシア連邦の市民である児童のロシアの市民権登録）

В соответствии с пунктом "а" части 1 статьи 12 Федерального "О гражданстве Российской Федерации" ребенок приобретает гражданство Российской Федерации по рождению, если на день рождения ребенка оба его родителя или единственный родитель имеют гражданство Российской Федерации (независимо от места рождения ребенка).

（連邦法第12条第1項aに従い、「ロシア連邦の市民」では、“両方の両親または単一親がロシア連邦の市民（出生地にかかわらず）である子供は出産によってロシア連邦の市民権を取得します。）

По заявлению родителей, являющихся гражданами Российской Федерации, Консульский отдел оформляет российское гражданство и выдает свидетельство о рождении ребенка образца ЗАГС (порядок оформления свидетельства о рождении смотрите в разделе "ЗАГС").

(Россия連邦の市民である両親の要請で、領事部はロシアの市民権を確認し、出生証明書の発行を行います (出生証明書の登録用紙は、以下の url を参照してください <http://www.rusconsul.jp/hp/ru/zags/zags.html>。)

Одновременно с оформлением свидетельства о рождении производится вписание ребенка в паспорт отца или матери. При необходимости ребенку может быть выдан отдельный паспорт гражданина Российской Федерации. Порядок оформления паспорта ребенку Вы можете посмотреть [здесь](#).

(出生証明書とともに父親や母親のパスポートに登録されます。必要であれば、子供だけの独立したパスポートが作られます。子どものためパスポートの届出は以下の url で見ることができます (<http://www.rusconsul.jp/hp/ru/passport/passport.html>)。)

Внимание! Если заявление о рождении ребенка будет подано в японский муниципалитет еще до того, как Вы обратились в российское консульское учреждение, **то свидетельство о рождении образца ЗАГС не выдается!**

(注意！ロシア領事館に来る前に、日本の自治体で子供の誕生の届出がなされている場合には、出生証明書は、ロシア登記所から発行されません！)

Если Вы уже подали документы в японский муниципалитет, то Вам необходимо представить в Консульский отдел следующее:

(すでに日本の自治体に書類を提出した場合は、以下の書類を領事部に提出しなければなりません：)

Заграничные паспорта родителей (両親のパスポート)；

Свидетельство о рождении ребенка (сюссэй тодокэ дзюри сёмэйсё), полученное из муниципалитета и заверенное Апостилем с переводом на русский язык.

(日本の自治体から取得した子供の出生証明書 (出生届記載事項証明書) に外務省によるアポステイクによる認定を取得したもの、およびこれをロシア語に翻訳したもの。)

В таком виде японское свидетельство о рождении действительно в России; Заявление одного из родителей по форме №5 в одном экземпляре об оформлении ребенку документа, удостоверяющего наличие российского гражданства.

(日本の出生証明書；)

(もう片方の親の宣言 (5番フォーム))

Заявление заполняется разборчивым почерком на русском языке, в т.ч. на русском языке указывается адрес места жительства в Японии. Заполнению в заявлении подлежат все графы.

(申請書は、日本での住所なども、ロシア語で表記し、読みやすくする必要があります。申請書は全ての欄を満たさないといけません。)

Использование сокращений, аббревиатур, исправлений и прочерков не допускается; (頭字語、略語、修正や空白の使用は許可されていません) ;

Сумму сбора за вписание ребенка в паспорт.

(子供のパスポートを発行するための手数料の額)

Процедура оформления всех документов занимает, как правило, 1 неделю.

(すべての文書の登録のための期間は、通常1週間です。)

ПРИЕМ В ГРАЖДАНСТВО РОССИЙСКОЙ ФЕДЕРАЦИИ ДЕТЕЙ, ОДИН ИЗ РОДИТЕЛЕЙ ЛИБО ЕДИНСТВЕННЫЙ РОДИТЕЛЬ КОТОРЫХ ИМЕЕТ ГРАЖДАНСТВО РОССИЙСКОЙ ФЕДЕРАЦИИ

(片親がロシア市民である場合の子どもの帰化)

В соответствии с Федеральным законом Российской Федерации "О гражданстве Российской Федерации", проживающие за пределами Российской Федерации дети, являющиеся иностранными гражданами или лицами без гражданства, принимаются в гражданство Российской Федерации по заявлению одного из родителей либо единственного родителя, который имеет гражданство Российской Федерации.

(ロシア連邦国籍法により、ロシア連邦外に住む子でロシア以外の国籍または無国籍の子は、両親の一人がロシア市民であるか、一人親がロシア市民である場合には、ロシア市民権を与えることができます。)

Подать заявление о приеме в российское гражданство Вашего ребенка можно как в России по месту жительства, так и в консульском учреждении России в Японии. Для этого Вам нужно представить в Консульский отдел следующие документы:

(帰化手続きは日本のロシア領事館に以下の書類を出すことで可能となります。)

Заявление по форме №2 в двух экземплярах. Заявление заполняется разборчивым почерком или с использованием технических средств (пишущих машинок, компьютеров) на русском языке, в т.ч. на русском языке указывается адрес места жительства в Японии. Заполнению в заявлении подлежат все графы. Использование сокращений, аббревиатур, исправлений и прочерков не допускается. Ответы на содержащиеся в бланке заявления вопросы должны быть исчерпывающими;

(様式2にロシア語で必要事項を記入、日本の住所もロシア語で記入のこと。記入欄は全て記入して下さい。)

Три фотографии ребенка (паспортного размера 3x4, только для детей старше 6 лет);
Заграничный паспорт родителя, имеющего гражданство Российской Федерации;
Свидетельство о рождении ребенка (сюссэй тодокэ дзюри сёмэйсё), заверенное Апостилем, а также паспорт ребенка (при его наличии) с переводом на русский язык;
Свидетельство о местожительстве ребенка (дзюминхё), заверенное Апостилем с переводом на русский язык;

- 子のパスポートサイズの写真3枚 (ただし、6歳以上の子についてのみ)。
- 親のロシア政府発行のパスポート
- 子の出生証明 (外務省の認証つき)
- 子のパスポートがあるばあいにはパスポートとそのロシア語翻訳文。
- 子の住民票 (外務省の認証済み、ロシア語の翻訳付き)

Свидетельство о браке родителей ребенка (кэкон тодокэ дзюри сёмэйсё), заверенное Апостилем с переводом на русский язык;

Документ, удостоверяющий личность и гражданство другого родителя или его статус лица без гражданства, копия этого документа и его перевод на русский язык;

Нотариально удостоверенное письменное согласие другого родителя (дается в произвольной форме), имеющего иное гражданство, на приобретение ребенком гражданства Российской Федерации. Такое согласие составляется в произвольной форме (его можно оформить в Консульском отделе - смотрите раздел нотариат).

- 子の両親の結婚証明書 (外務省の認証つき、ロシア語翻訳つき)
- ロシア国籍以外の親の国籍またはID、または無国籍を証明する書類 (およびコピー1通、ロシア語翻訳付き)
- ロシア国籍以外の親の同意証明書 (様式自由)

При наличии соответствующих обстоятельств вместо согласия другого родителя представляется решение суда о признании этого родителя умершим или безвестно отсутствующим либо о лишении его родительских прав, или свидетельство о смерти этого родителя, или заявление, составленное в произвольной форме, об отсутствии у заявителя сведений о месте нахождения этого родителя, или документ, подтверждающий, что заявитель является одинокой матерью. Если указанные документы выданы иностранными властями, то они должны быть удостоверены Апостилем и иметь перевод на русский язык.

(他の親の同意の代わりに、親の死亡・行方不明、親権の喪失に関する裁判所の決定、死亡証明書、任意の方法による親の所在不明の宣言やシングルマザーであることの証明によって代えることができます。このような書類が外国官公庁によって発行された場合には、外務省の認証とロシア語の翻訳文を付けること。)

Согласие ребенка в возрасте от 14 до 18 лет на приобретение гражданства Российской Федерации.

(The consent of a child between the ages of 14 to 18 years to acquire the citizenship of the Russian Federation.)

(ロシア連邦の市民権を取得するとき、14 から 18 歳の子供にあっては、本人の同意を必要とします。)

17. ウクライナ

<http://dmsu.gov.ua/posluhy/nabuttya-gromadyanstva-ukrajini/709-nabuttia-hromadianstva-ukrainy-za-narodzhenniam>

国籍法

Відповідно до статті 7 Закону України "Про громадянство України", особа є громадянином України, якщо (будь-який з пунктів)*:

(ウクライナ市民法により以下のいずれかの条件に当てはまる者はウクライナ市民である。)

б а т ь к и або один з батьків на момент її народження були громадянами України;

(出生時に両親または片方の親がウクライナ市民である場合。)

Citizenship of children, one of whose parents is a citizen of Ukraine

In case of different citizenship of parents, one of whom held citizenship of Ukraine at the moment of child's birth, the child shall be a citizen of Ukraine:

(両親の国籍が異なる場合、出生時に両親の一方がウクライナ市民であり、)

1.if he/she was born in the territory of Ukraine;

(子がウクライナで生まれた場合)

2. if he/she was born beyond the borders of the state, but his/her parents or one of them lived permanently on the territory of Ukraine at that time.

(もし、ウクライナ領外で生まれた者である場合、両親またはその一方が出生時点でウクライナ領で永住していたこと。)

In case of different citizenship of parents, one of whom held citizenship of Ukraine at the moment of the child's birth - if at that time both parents lived permanently beyond the borders of Ukraine - the citizenship of the child, born beyond the borders of Ukraine, shall be determined by written consent of the parents.

(両親の国籍が異なる場合、出生時に両親の一方がウクライナ市民であり、その時点で両親がウクライナ領外で永住していた場合には、ウクライナ領外で生まれた子の国籍は、両親の書面による同意によって与えられる。)

A child - one of whose parents at the moment of his/her birth held citizenship of Ukraine, while another was a stateless person or unknown - shall be a citizen of Ukraine regardless of the place of his/her birth.

(出生時に両親の一方がウクライナ市民であり、他方の親が無国籍か不明の場合、その子は生まれた場所にかかわらず、ウクライナ国民である。)

In case of establishing paternity of a child whose mother is a stateless person while his/her father is recognized as a citizen of Ukraine, the child, who has not attained the age of 16, shall become a citizen of Ukraine regardless of the place of his/her birth.

(子の母親が無国籍であり、その父親がウクライナ市民であると認められ、かつ子の父親であることが明確である場合には、16歳未満の子は、出生地にかかわらずウクライナ国籍を有する。)

出生登録

О с о б а , батьки або один з батьків якої на момент її народження були громадянами України (частина перша статті 7 Закону), один з її батьків подає такі документи:

(子の両親または一方が出生時点でウクライナ国籍をもつとき、その親は以下の書類を提出しなければならない。)

з а я в у про оформлення набуття особою громадянства України за народженням;

(出産によるウクライナ市民権を取得するための申請書)

к о п і ю свідоцтва про народження особи;

(子の出生証明書)

к о п і ю паспорта громадянина України або іншого передбаченого статтею 5 Закону документа, що підтверджує факт перебування одного з батьків особи у громадянстві України на момент її народження

(ウクライナ人のパスポート及び5条に規定する出生時点でウクライナ人であったことを証明する書類)

18. ドイツ

国籍法 (2011 年 11 月 22 日改正)

http://www.bmi.bund.de/SharedDocs/Gesetzestexte/EN/Staatsangehoerigkeitgesetz_englisch.pdf?__blob=publicationFile

Section 4 [Acquisition by birth] (出生による国籍の取得)

(1) ドイツ人の両親またはその一方から生まれた子はドイツ国籍を有する。

(1975 年 1 月 1 日以降は、母または父がドイツ人であればよく、それ以前には、通常父親のみであり、母親は含まれない。例外は、母親が結婚していない場合などである。

1993 年 7 月 1 日以前に生まれた場合には、父親のみがドイツ人であって、母親と結婚していない場合、父親は認知するとともに、1998 年 7 月 1 日以前にその母親と結婚しなければならない。)

(2) ドイツ国内で発見された子は、他の国籍であると認められるまでは、ドイツ国籍を有する。

(3) 2000 年 1 月 1 日以降にドイツ人でない両親から生まれた子は、出生時点で一人以上の親が永住権を獲得していて、少なくとも 8 年以上居住している場合、ドイツ国籍を得られる。この場合、23 歳になった時点で、他の国籍を有しないことを証明しなければならない。ただし EU 市民、または、国籍を放棄することができないモロッコやイランの国などを除く。

(4) German citizenship shall not be acquired pursuant to sub-section 1 in case of birth abroad if the German parent was born abroad after 31 December 1999 and is ordinarily resident abroad, unless the child would otherwise become stateless. The legal consequence pursuant to sentence 1 shall not ensue if within a year after the child's birth an application for certification of the birth pursuant to Section 36 of the Civil Status Act is filed; to observe this deadline it shall be sufficient if the application is received within the above deadline by the competent diplomatic mission. Where both parents are German nationals, the legal consequences pursuant to sentence 1 shall ensue only if they both fulfill the conditions stipulated therein.

外国で生まれた子で、ドイツ人の親が 1999 年 12 月 31 日以降に外国で生まれかつ主な住所が外国にある場合には、子が無国籍でなければ、(1) の条項は有効ではない。ただし、出生後 1 年以内にドイツの国外にある公的機関に子の出生を登録した場合には、ドイツ国籍が与えられる。両親がドイツ人である場合には、両方の条件が満たされた場合のみ、ドイツ国籍が与えられる。

出生登録 (ドイツ大使館HPより抜粋)

2009 年 1 月 1 日より、ドイツ国外での出生の届出方法が変更になりました。

管 轄

出生届の提出先は、その出生を登録しようとする子が通常滞在している、または住民登録があるドイツの町の戸籍役場です。ドイツ国内に住所がない場合は、申請者が通常滞在している、または住民登録があるドイツの市町村の戸籍役場となります。例えば両親のうち一人がドイツ国内に居住し、一人が日本に住んでいる場合はドイツ国内の戸籍役場です。両親が二人ともドイツ国外に住んでいる場合はベルリン戸籍役場 I です。

現住所が日本国内である場合は、出生届を大使館（東日本地域にお住まいの方）もしくは総領事館（西日本地域にお住まいの方）に提出し、各公館から転送することもできます。出生の届出に期限はありません。

注意事項

ドイツへの出生の届出は義務ではなく、申請の有無は国籍に影響するものではありません。ドイツ国籍は、両親のうち少なくとも一人がドイツ人であれば出生と同時に得られるものであり、出生届の提出によって得られるものではありません。

（編者注：ドイツ国籍法第 4 条(4) によれば、外国生まれで通常外国で暮らすドイツ人が外国で子を産んだ場合、その子が無国籍になる場合を除き、出生から 1 年以内に大使館に出生登録をしないと、その子はドイツ国籍が取得できません。）

お子様のパスポートの申請を同時にされる場合には、当館ホームページ（ドイツ語版）内の"Passangelegenheiten"をご参照ください。

<http://www.japan.diplo.de/Vertretung/japan/de/03-Konsularisches-Recht-und-Visa/Pass/0-Pass.html>

手続き

届出が可能な方は以下の通りです。

- ・出生子の両親
- ・出生子自身
- ・出生子の（最後の）配偶者またはパートナー
- ・出生子の子ども

養子縁組によって子どもがドイツ国籍を取得した場合、申請できるのは養父母に限ります。親の出生届の場合、子は実子であっても養子であっても届出は可能です。孫など、それ以外の親族は申請できません。

必要書類

申請書（ダウンロード可）

- ・出生・両親の身分事項の証明およびパスポート（下記の表を参照）

・ドイツ国内で認められた博士号などの称号があり、出生証明書への記載を希望する場合は、その証明書

親の国籍	出生の証明	両親の身分事項の証明	パスポート
ドイツ国籍・日本国籍	戸籍謄本	ドイツ国籍の方の Geburtsurkunde	両親とも要
ドイツ国籍・ドイツ国籍 または ドイツ国籍・外国籍	出生届受理証明書	ドイツ国籍の方の Geburtsurkunde 外国籍の方の出生証明書 および ードイツで結婚した場合 Familienbuchauszug または Heiratsurkunde ー日本で結婚した場合 婚姻届受理証明書	両親とも要
両親が結婚しておらず、 母親がドイツ国籍	出生届受理証明書	Geburtsurkunde	母親のみ要
両親が結婚しておらず、 母親が日本国籍	戸籍謄本	ー	母親のみ要

ドイツ法に則った姓の選択 (Namenserklärung) をまだ行っていない場合は、第一子出生の際に両親が揃って来館し、子どもの姓を決定する必要があります。このとき選んだ姓は、第二子以降にも適用されます

注意事項

- ・ドイツ以外の国で発行された証明書はすべて原本を提出してください。
- ・戸籍謄本などの日本の公文書にはアポスティーユが必要です。
- ・ドイツ語以外の言語で書かれた書類 (パスポートを除く) は、指定の翻訳事務所が行った翻訳を大使館または総領事館が認証します。

アポスティーユについて

戸籍謄本や登記簿謄本などの日本の公文書をドイツの官公庁に提出する際に、公文書であることの証明としてアポスティーユの取得を提出先から求められることがあります。ア

ポステューユについて、詳しくは下記のリンク「外務省における証明（アポステューユ）」をご参照ください。申請方法等に関しては外務省の指示に従ってください。

認証翻訳について

ドイツで公的な翻訳として認められるものとして、認証翻訳 (beglaubigte Übersetzung) があります。ドイツの大学や戸籍役場 (Standesamt) などでは、認証翻訳の提出を求められることが多くあります (認証翻訳である必要があるかどうかは、ご自身で書類提出先にお確かめ下さい)。

書類に認証翻訳を添付した後ではアポステューユの取得はできませんのでご注意ください。ドイツで提出する際にアポステューユが必要な場合は、翻訳前に取得してください。

アポステューユについて

ドイツ大使館・総領事館では、原則として翻訳業務を請負っておりません。ただし、ドイツの運転免許証およびドイツの婚姻要件具備証明書の翻訳のみ、ドイツ大使館・総領事館でも作成ができます。詳細は以下のページでご確認ください。

手数料

出生登記簿への登録手数料は管轄の戸籍役場へ直接お支払いください。ドイツ国内で統一された手数料規則がないため、手数料は市町村によっては比較的高額になる場合もあります。

ベルリン戸籍役場 I の場合：

基本料金	60 ユーロ
国外法の適用が必要な場合	10 ユーロ
出生証明書または出生登記簿謄本の発行	1 通 10 ユーロ (同時申請した 2 通目からは 5 ユーロ)

* 戸籍役場 I では、手数料を前払いする必要があります。

19. 英国

国籍法

British Citizenship by descent (血統による英国市民権)

'British Citizenship by descent' is the category for the children born outside the UK to a British citizen. Rules for acquiring British citizenship by descent depend on when the person was born.

(「血統による英国市民権」は、連合王国の外で生まれた子どもに対する英国市民権を与えることです。このルールは、子がいつ生まれたかによって異なります。)

From 1983

A child born outside the UK on or after 1 January 1983 automatically acquires British citizenship by descent if either parent is a British citizen other than by descent at the time of the birth.

(1983年1月1日以降に連合王国の外で生まれた子は、出生時点でどちらかの親が英国市民であれば自動的に英国市民権を与えられます。)

Only one parent—father or mother—must be British otherwise than by descent.

(親が一人しかいない場合、血統によって英国市民権を取得するためには、その親が英国人でなければなりません。)

As a general rule, an unmarried father cannot pass on British citizenship automatically in the case of children born before 1 July 2006. However, if the parents marry subsequent to the birth, the child normally becomes a British citizen at that point if legitimated by the marriage and the father was eligible to pass on British citizenship.

(2006年7月1日前に外国で生まれた子供たちの場合、一般に、英国籍の父が正式に結婚していない場合は、自動的に英国の市民権を得ることができません。しかし、両親が出生の後に結婚し、嫡出子とされるならば、子供は通常、英国の市民になります。)

Further, if the unmarried British father was domiciled in a country that treated (at the date of birth of the child born before 1 July 2006) a child born to unmarried parents in the same way as a child born to married parents, then the father passed on British citizenship automatically to his child, even though the child was born before 1 July 2006 to unmarried parents.

(さらに、結婚していない英国籍の父が、所定の国に居住していた場合には、結婚した両親と同様に英国籍が自動的に与えられます。2006年7月1日前に産まれたとしても、父は自動的に英国の市民権を彼の子供に伝えることができます。)

Such countries are listed in the UK Home Office Immigration and Passport Services publication "Legitimation and Domicile".

Failing that, the child can be registered as British if it would have been British if parents were married and application is made before the child is 18.

(該当国は、英国移民局発行の"Legitimation and Domicile"にリストされています。)

もし、両親が結婚しており、子が 18 歳になるまえに手続きがされれば、子は英国人として登録することができます。)

Where the parent is a British citizen by descent additional requirements apply. In the most common scenario, the parent is normally expected to have lived in the UK for three consecutive years and apply to register the child as a British citizen while the child is a minor (clause 43, Borders, Citizenship and Immigration Act 2009, effective from 13 January 2010). Prior to this date, the age limit was 12 months.

(親が血統により英国人となった場合(外国で生まれて英国籍を取得した場合)、追加の資格が要求されます。最も一般的シナリオでは、通常、親が英国に連続して3年以上生活していて、出生から12ヶ月以内に英国市民として登録手続きすれば、可能です。)

In exceptional cases, the Home Secretary may register a child of parents who are British by descent as a British citizen under discretionary provisions, for example if the child is stateless.

(例外的ケースとして、内務省は、例えば無国籍の子について、血統によって英国人となった両親の子を、裁量によって英国市民として登録することがあります。)

You can apply to register the birth with the British embassy in Japan.

(あなたは、日本にある英国大使館に出生届を申請することができます。)

Download and complete the birth registration form.

(出生届のフォームをダウンロードして、空欄を埋めて下さい。)

Documents (出生登録)

You and the other parent must provide:

(あなたともう一人の親は、次の書類を用意する必要があります。)

your child's hospital birth certificate (or a certified copy of Japanese birth registration and 'mother's book' showing the child's place of birth)

(子の病院による出生証明書、または日本の出生届の正式コピーおよび母子手帳)

your child's ward office birth certificate

(子の区市町村役場の出生証明書)

your child's local birth certificate

(子の地元の出生証明書)

your British birth certificates (long version) showing details of your parents

(あなたの両親の詳細が分かる英国の出生証明書 (ロングバージョン))

a naturalisation or registration certificate (if either of you were not born in the UK)

(あなたのうちどちらかが英国で生まれなかった場合、帰化または国籍登録証明書)

your current British passports

(あなたの現在の英国のパスポート)

a copy of a passport or birth certificate (if one of you isn't British)

(あなた方のうち一人が英国人でない場合、パスポートまたは出生証明書の写し)

a marriage certificate (if you're married)

(あなた方が結婚している場合、結婚証明書)

divorce documents (if either of you has ever been divorced)

(あなた方の一人が離婚している場合、離婚証明書)

a change of name document (if either of you has ever changed your name)

(もし、名前を変えたことがあった場合には、名前変更証明書)

If one of you is Japanese, you must provide a photocopy of the family register ('koseki tohon').

(あなた方の一人が日本人であった場合、戸籍謄本のコピー)

If the child's birth is already shown on the family register, you don't need to provide the ward office birth certificate. However, you must send an original certified copy of the family register bearing the ward office's stamp (this needs to be original, not a copy).

(子の出生が既に戸籍に登録されていた場合、区市町村の出生証明書はいりません。しかし、その場合は(区市町村の公印が押された)戸籍謄本を提出して下さい。)

You'll need to provide originals and a photocopy of each document.

(それぞれの書類は原本とコピー1部を添えて提出して下さい。)

Cost

Service

Fee

Register a birth (出生登録)

£105

Copy of a birth registration certificate

£65

You normally have to pay fees for consular services in the local currency - these are shown in the list of consular fees.

(通常、現地通貨(日本円)で支払います。)

You can order copies of the registration certificate from the British embassy when you register the birth.

(出生登録が済んだら英国大使館から出生登録証明謄本を発行してもらえます。)

Go to the British embassy (大使館に行く)

Book an appointment online at the British embassy or consulate in:

Tokyo

Osaka

(東京または大阪の英国大使館または領事館にアポを入れて予約して下さい。)

Bring the registration form, supporting documents and the fee.

(届出用紙、各種証明書、料金を持参して下さい。)

The mother must register the birth. If you want the father's name on the consular birth certificate, both parents will need to swear a paternity declaration in person at the nearest consulate.

(母親は出生登録を出さなければなりません。もし、父親の名前を出生証明書に記したい場合、両親は最も近い領事館に出向いて、父親であることを宣誓をしなければなりません。)

Paternity declarations are free. Contact the consulate for more details.

(父親の宣誓は無料です。詳細は領事部門にお問い合わせ下さい。)

Send your registration (郵送の場合)

You can also post your application to the British embassy.

(英国大使館に郵送で登録することも可能です。)

Pay by credit or debit card - fill in the credit card authorisation slip and post it with your registration form.

(クレジットカードもしくはデビットカードで支払います。クレジットカード支払書を同封して下さい。)

You can pay by cash or credit card, but not by personal cheque.

(キャッシュまたカードで支払えますが、小切手では支払えません。)

British Embassy Tokyo

No 1 Ichiban-cho

Chiyoda-ku

Tokyo 102-8381

(+81) (3) 5211-1100

It takes about 5 working days for the birth to be officially registered.

(登録までにおよそ 5 営業日が必要です。)

20. フランス

国籍法

いずれか一人の親がフランス人である子は、出生地がフランス国外か国内かを問わず、フランス国籍を取得できます。

出生登録

日本で生まれた子供の出生届について

日本国内で生まれた子供の両親は、子供が生まれてから 14 日以内に住所のある日本の役所に、30 日以内に当大使館に出生を届け出なければならない。

上記の期限は、子供に複数の名 (prénoms) を付けたい場合には、特に守られねばならない。

注：当大使館に来館の際は、必ず事前に電子メールで予約を入れること (infoconsul.tokyo-amba@diplomatie.gouv.fr)。

Une fois l'acte de naissance enregistré à l'état civil par les autorités locales, le parent français peut solliciter la transcription de l'acte sur les registres consulaires français, en produisant les documents suivants :

(日本の市区町村に登録した後は、以下の書類をフランス領事館に提出して下さい。)

- d'une demande de transcription (document à télécharger)
(出生登録申請書 (ダウンロード可))
- d'une copie intégrale de l'acte de naissance japonais (shusseï-todoke kisai jiko shomei), traduit et accompagné de l'apostille du Ministère japonais des Affaires étrangères ;
(出生届記載事項証明書 (翻訳文と外務省の認証が必要))
- d'une traduction libre (modèle de traduction à télécharger)
(翻訳形式は自由 (翻訳の例文をダウンロード可能))
- du livret de famille
(フランス政府発行の家族手帳)
- d'une enveloppe cartonnée de Japan Post (letter pack 360) libellée à votre nom et adresse afin de recevoir des copies de l'acte de naissance de l'enfant ainsi que votre livret de famille mis à jour
(宛先に住所名前を記載した日本郵便のレターパック 360)
- la photocopie du passeport ou de la carte d'identité du parent français
(パスポートのコピー、フランス人の親の ID カード)
- de pièces complémentaires qui peuvent vous être réclamées.
(追加資料)

Le dossier peut être adressé par voie postale à la section consulaire ou déposé directement auprès de ses services.

(郵送で届けることも直接提出することも可能です。)

Attention : un délai moyen de 30 jours à partir de la date du dépôt de la demande de transcription est nécessaire pour procéder à cette formalité et permettre la délivrance de copies de l'acte de mariage et du livret de famille.

(注意 ; 手続きの終了には平均 30 日が必要です。)

Obtention de l'apostille

(外務省の認証を得るには)

L'apostille s'obtient gratuitement dans un délai de 24 heures auprès du Ministère des Affaires étrangères japonais à l'adresse suivante :

(日本の外務省にて無料、かつ 24 時間で認証を得ることができます。)

dernière modification le 16.09.2010 (最終更新日 2010.9.16)

21. アメリカ合衆国

1. 出生による米国籍の取得

米国籍の取得に関する法律は、子と血縁関係のある父母の双方または一方がアメリカ人の場合や、子が嫡出子か非嫡出子により異なります。

(1)海外で生れた子供で、両親が共にアメリカ人の場合

アメリカ、アメリカンサモア、スウェイン諸島以外の場所でアメリカ人の両親から生れた子供は、父母のどちらかが子供の出生前にアメリカ、アメリカンサモア、スウェイン諸島のいずれかの場所に居住してれば米国籍を取得できます。(居住年数に関する規定はありません)

(2)海外で生れた子供で、親がアメリカ人と外国人の場合

(1986年11月14日以降に出生した子供)

1986年11月14日以降にアメリカ、アメリカンサモア、スウェイン諸島以外の場所で、アメリカ人と外国人の親から生れた子供は、子供の出生前にアメリカ人の親がアメリカ、アメリカンサモア、スウェイン諸島のいずれかの場所に合計で5年以上(5年間の内2年間は14歳以降)居住したことがあれば、米国籍を取得できます

(1952年12月24日から1986年11月13日の間に出生した子供)

1952年12月24日から1986年11月13日の間にアメリカ人と外国人の親から米国外で生れた子供は、アメリカ人の親が子供の出生前に合計で10年以上(10年間の内5年間は14歳以降)アメリカに居住したことがあれば、米国籍を取得できます。

(3)海外で生まれた非嫡出子で、母親がアメリカ人の場合

母親がアメリカ人で、米国外で出生した非嫡出子は、母親が子供の出生前に継続して一年以上アメリカに居住したことがあれば、米国籍を取得できます。

(4)海外で生まれた非嫡出子で、父親がアメリカ人の場合

アメリカ人の父親と外国人の母親から外国で生まれた非嫡出子は、子供の出生前にアメリカ人の父親がアメリカ、アメリカンサモア、スウェイン諸島のいずれかの場所に合計で5年以上(5年間の内2年間は14歳以降)居住したことがあれば、米国籍を取得できます。

*「居住」の意味

「居住」とは、「住民としてアメリカに居た」ということだけではなく、実際にアメリカ国内に居た期間を意味します。つまり、旅行を含め、米国外に滞在した期間は、アメリカに実際に居た期間にはなりません。証拠として古いパスポートの提示を求められる場合があります。提出が不可能の場合は、他の証明書が必要になります。

子供に国籍を伝えるという目的においては、米軍、米国政府の職務で海外に勤務していたことが書類によって証明できる場合には、その期間はアメリカに居た期間として計算されます。米軍、米国政府職員の扶養家族として海外に居た期間もアメリカ国内に居た期間とみなします。この場合、軍の記録などの提出が要求されます。

2. 出生登録

申請用のチェックリストを確認し、必要書類と一緒に予約日にお持ち下さい。必要書類が全て揃っていない場合、申請を受付けることができません。再度予約をお取り直しいただくこととなりますので、ご了承下さい。

なお、申請の際には必ずお子様をお連れください（例外はありません）。

・子供が非嫡子として出生した場合、子供を授かった時に両親が一緒の場所にいた証明（例：パスポートの入国スタンプ、ミリタリー・レコード（軍の記録）及び、子供を授かる前の両親の関係の証明（例：手紙、写真等）をお持ち下さい。）

・必要書類が全て揃っていない場合、申請を受付けることができません。その場合、再度予約をお取り直しいただくこととなりますので、ご了承下さい。

・証明書類は必ず原本とコピーを一部お持ち下さい。

・英語以外の書類の場合は、英訳もお持ち下さい。テンプレートも使用できます。

出生証明書（Consular Report of Birth）申請チェックリスト

出生証明書申請書（DS-2029）

・申請書を記入し、サインはせずにお持ち下さい。→サンプルあり

パスポート申請書（DS-11）

・申請書を記入し、サインはせずにお持ち下さい。→サンプルあり

・ソーシャル・セキュリティー・ナンバーの欄には“000-00-0000”を入力して下さい。

ソーシャル・セキュリティー・ナンバー申請書（SS-5）

・申請書を記入し、米国籍の親がサインをしてお持ち下さい。→サンプルあり

出生の証明

・出生届記載事項証明書の原本と英訳をお持ち下さい。

・父母どちらかが日本国籍の場合は、出生届記載事項証明書もしくは戸籍謄本（原本）と英訳をお持ち下さい。

子供の名前に関する宣誓供述書

・子供に、日本の名前と違う名前を米国で付ける場合は宣誓供述書をお使い下さい。

(例：日本の(戸籍の)名前：佐藤智子…

米国の出生届にのせる名前： SARAH TOMOKO JONES)

・宣誓供述書を記入し、サインをしないでお持ち下さい。

・申請書は全て「米国の名前」でご記入下さい。

両親の結婚の証明

・婚姻証明書の原本(英文でない場合は英訳も)をお持ち下さい。

・米国で結婚された場合は、City/County/State が発行した Marriage Certificate をお持ち下さい。

両親の前婚が解消されている証明

・前婚がある場合、離婚あるいは死亡の証明(全ての結婚分)の原本(英文でない場合は英訳も)をお持ち下さい。

親の米国籍の証明

米国籍は下記のいずれかで証明することができます。

証明書類は全て、原本以外は受け付けることができません。

・米国のパスポート(失効していても国籍の証明になります。)

・アメリカの出生証明書－Birth Certificate

(両親の名前が載っている、アメリカの公的機関発行のもののみで、病院発行のものは該当しません。)(有効期限はありませんので、出生当時の物でも可)

・米国大使館/領事館発行の出生証明書－Consular Report of Birth Abroad (FS-240 もしくは FS-1350)

・帰化証明書－Certificate of Naturalization

・国籍証明書－Certificate of Citizenship

・親が帰化して米国籍を取得した場合は、必ず帰化証明書(原本)をお持ち下さい。

親子関係、所在及び養育に関する宣誓供述書(DS-5507)

・子供が非嫡子として出生した場合は、宣誓供述書を米国籍の父親が記入し、サインせずお持ち下さい。

米国籍の親が米国に居住していた証明

・片親のみが米国籍の場合、子供の出生以前に米国に居住していた証明をお持ち下さい。(証明の例：学校の成績証明賞、給料明細書、DD 2 1 4(米軍関係者)。二次的な証明の例：クレジットカードの明細書、公共料金支払い明細書、会社の Tax フォーム、パスポートの出入国スタンプ)

両親のパスポート

申請料

Total \$205

写真

・パスポート用写真のページをご覧ください。

返信用レターパック500

・レターパックのページをご覧ください。(APO アドレスをお使いになる米軍関係者は通常の封筒をご用意下さい。)

22. カナダ

国籍法

カナダ国内で出生の場合

一般的に 1947 年以降にカナダで生まれた者はカナダ国籍を取得する。ただし、出生時点で両親ともカナダ人でないか、カナダ永住者でない場合は除外される。しかしながら、永住権もしくは帰化は容易に得られる。

カナダ国外で出生の場合

1977 年 2 月 15 日以降にカナダ国外で生まれた者は、出生時に両親またはその一方がカナダ人であれば、カナダ国籍が付与される。両親またはその一方がカナダ国外で生まれ、同様に血統によってカナダ国籍を取得した場合、誕生日から 28 日以前にカナダ国籍を登録しなければならない。登録しない場合には、誕生時点でカナダ国籍を失う。2009 年 4 月 17 日以降、国籍保持のためのいかなる緩和条件もない。

出生登録

<http://www.cic.gc.ca/english/information/applications/guides/CIT0003ETOC.asp>

Minor children must:

- ・be under 18 years of age at the time of the application;
- ・be a permanent resident of Canada;
- ・have at least one parent (includes adoptive parent) who is a Canadian citizen or who will become a citizen at the same time as the child (applying together as a family).

(子どもは、申請時に 18 歳以下であること)

- ・カナダの永住者であること
- ・少なくとも一人の親（養親を含む）がカナダ人であるから、子と同時にカナダ人となること。）

Minor children must not:

- ・be subject to any prohibition under the Citizenship Act (see section 10 of the application form CIT 0003); and/or
- ・be under a removal order (asked by Canadian officials to leave Canada).

(子がカナダ国内法で禁止事項下に置かれもしくは帰還命令が出ていないこと。)

Note: A guardian may file an application on behalf of a minor child as long as the child has at least one parent who is a Canadian citizen.

(子供の少なくとも片方の親がカナダの市民である場合、未成年の子供に代わって申請することができる。)

Important information. The child could lose his or her present nationality or citizenship if he or she becomes a Canadian citizen. If you have any questions about

this, you should ask the embassy, high commission or consulate of the country of your child's nationality.

(重要な情報：子がカナダ国民となると現在の国籍を失う可能性があります。もし、質問があれば、大使館に問い合わせるべきです。)

Is your child already a citizen?

(あなたの子は市民ですか?)

In general, a child born to a Canadian parent outside Canada before April 17, 2009, is a Canadian citizen. However, a child born to a Canadian parent outside Canada on or after April 17, 2009, is a Canadian citizen at birth only if that child is born in the first generation outside Canada, that is, at the time of their birth, their Canadian parent:

- was born in Canada, or
- became a Canadian citizen by immigrating to Canada (becoming a permanent resident) and being granted citizenship (also know as naturalization).

(一般的には、2009年4月17日以降、カナダ人の親からカナダ国外で生まれた子は、カナダ人です。しかし、そうなるのは、カナダ国外生まれの一世である必要があります。すなわち、カナダ人の親が、カナダ国内で生まれたか、帰化によってカナダ国民か移民によって永住者となった者である必要があります。)

Step 1. Gather documents

What documents are required?

1.The child's Immigration record/paper

◦Record of Landing (IMM 1000)

or

◦Confirmation of Permanent Residence (IMM 5292 or IMM 5688)

and

◦Both sides of the Permanent Resident Card (PRC) if you have one

(・子の移民記録

・上陸記録または永住許可証明及び(あれば)永住許可証の両面のコピー)

Note: You must provide all of these documents in your possession. If any of these documents are no longer in your possession, please explain why.

(注：もし、上記書類をもっていないのであればその理由の説明を必要とします。)

2.Biographical page of Passport(s)/Travel Documents of the child

The biographical page means the page where it has your child's name, photo, passport/travel document number, issue date and expiration date.

(パスポートのビオグラフィカルなページとは、子の名前、写真、パスポート番号、発行年月、有効期間が記載された頁のことです。)

Provide photocopies of the biographical pages of all passports and/or travel documents of your child (valid and cancelled) for the relevant four (4) year period immediately preceding the date of your application. If the child was included in the passport(s) of one of the parents, provide copies of that passport(s)

(上記のページのコピー、関連した4年間の記録。もし子の記録が親のパスポートに含まれる場合にはそのコピー。)

Also, provide photocopies of any renewal pages of the passport(s)/travel documents.

(更新の記録も同時に。)

Note: If any of these documents are no longer in your possession please explain why.

(上記の書類がない場合には、その理由の説明を付けて下さい。)

3.

Two (2) pieces of the child's personal identification

(子の個人記録)

Both pieces of identification should show your child's name and date of birth, one of which must have a photo on it.

(子どもの名前と誕生日、写真)

Examples include:

◦school record

◦health insurance card

(例えば、学校の記録、健康保険カード)

For a child under school age, identification such as:

◦a passport page containing his or her photo and personal details, or

◦a hospital or immunization record, may be provided

(学齢期前であれば、個人情報が含まれたパスポートのページ
病院または予防接種記録など)

4. Birth certificate or adoption order (in the case of adopted children)

出生証明書または養子縁組証明

The document must show:

◦the child's name,

◦date of birth,

◦place of birth and

◦the names of the parents or adoptive parents.

(子どもの名前、誕生日、出生場所、両親または養親の名前などが含まれる必要)

5. One (1) proof of the parent's Canadian citizenship (if applicable)

(親のカナダ国籍の証明)

Examples include:

- Provincial/territorial birth certificate
- Certificate of Canadian citizenship
- Certificate of naturalization
- Certificate of Registration of Birth Abroad
- Certificate of retention issued between January 1, 1947 and February 14, 1977
(例えば、州または地方庁の出生証明、カナダ国籍証明、帰化証明、外国の出産届証明、1947.1.1 から 1977.2.14 までの滞在証明)

6. Proof of guardianship (if applicable)

(保護者の証明 (可能であれば))

- a legal guardian applying on behalf of the child must provide legal documentation proving guardianship
(委任状)

7. Payment receipt

(料金の領収書 (外国からはインターネットによる払い込み))

8. Additional documents (if required)

(追加書類 (必要な場合))

Possible documents are:

- translation of documents that are not in English or French completed by a certified translator
- supporting documents to prove name change
- supporting documents to prove a date of birth correction
 - ・ 英語または仏語でない場合、翻訳
 - ・ 名前が変更されていた場合の証明
 - ・ 誕生日の修正の場合、その証明

Translated documents

Any document that is not in English or French must be accompanied by

- ・ the English or French translation, and
- ・ an affidavit from the person who completed the translation.

(翻訳には、翻訳した者の宣誓供述書が必要。家族による翻訳は受け付けられない。)

Photographs

(写真 2 枚)

23. ブラジル

国籍法

The Constitution of 1988, as amended by Constitutional Amendment n. 54, from 20/902007, which are established Brazilian born those born abroad, of a Brazilian father or a Brazilian mother, provided that they are registered in the Brazilian consular office or come to reside in Brazil and opt, at any time after reaching majority, the Brazilian nationality.

(1988年憲法により、外国でブラジル人の父またはブラジル人の母から生まれた者は、ブラジル領事館で登録することにより、ブラジルの国籍を与えられる。)

There is no restriction on multiple nationality Brazilians who possess foreign nationality originates, whether by virtue of birth or ancestry.

(外国籍の取得が出生によるのか血統によるのかを問わず、ブラジル国籍との二重国籍となることには何らの制限はない。)

O declarante brasileiro (pai ou mãe) deve comparecer ao Consulado. Não é necessária a presença do filho menor de 12 anos.

(ブラジル人の申請者(または親)は領事館に出頭しなければならない。12歳未満の者はこの限りではない。)

O registro de nascimento só poderá ser efetuado quando não houver registro anterior lavrado em outro Consulado ou em cartório no Brasil.

(出生登録は、それ以前に、他の領事館またはブラジルの公証人によって登録されていないことが必要である。)

O registro de casamento dos pais, se for o caso, deve preceder o registro de nascimento dos filhos.

(両親の結婚登録は、子どもの出生以前に行われていなければならない。)

Para produzir efeitos jurídicos no Brasil, a certidão consular de nascimento deverá ser posteriormente transcrita no Cartório do 1º. Ofício do Registro Civil do local de domicílio dos genitores ou no Cartório do 1º. Ofício do Distrito Federal, na falta de domicílio brasileiro.

(ブラジル国において法的効力を生むためには、領事館が発行した出生証明は、(ブラジル国内で)両親が住んでいる場所の登記事務所または連邦政府登記事務所にて転記することが必要である。)

Caso tenha havido mudança de nome da mãe ou do pai brasileiro, é necessário apresentar documento que comprove a alteração.

(ブラジルにおける父または母の名前が変わっている場合には、それを証明する書類が必要である。)

O registro de nascimento, gratuito, será lavrado com base na certidão de nascimento estrangeira.

(出生登録は、外国の出生証明に基づき発行される。)

No caso de registrandos que também sejam nacionais japoneses, a grafia e a composição de seu nome constante do documento japonês deverão ser mantidas no registro consular brasileiro, nos termos do Artigo 7º. do Decreto-Lei nr. 4.657/1942.

(子が日本国籍をも有している場合には、日本の書類上の名前は、ブラジル領事館にも記録されなければならない。)

Para produzir efeitos jurídicos no Brasil, a certidão consular de nascimento deverá ser posteriormente transcrita no Cartório do 1º. Ofício do Registro Civil do local de domicílio dos genitores ou no Cartório do 1º. Ofício do Distrito Federal, quando o brasileiro retornar ao país em caráter temporário ou definitivo. As instruções para esse traslado encontram-se na Resolução nr. 155, de 16.7.2012, do Conselho Nacional de Justiça.

(ブラジル国内で法的効果が生ずるためには、領事館が発行する出生証明を、当該ブラジル人がブラジル国に一時的または恒久的に帰国したときに、(ブラジル国内の) 両親の居住地の登記事務所、または、連邦登記事務所にて転記しなければならない。この転記手続きは、法務局の 16.7.2012 の no.155 を参照。)

16 歳未満の子の出生手続き

Os menores de 12 anos não precisam comparecer ao Consulado. Para o registro de maiores de 12 anos, a presença do registrando no Consulado é obrigatória, bem como o comparecimento de duas testemunhas, munidas de documentos de identidade válidos (original e cópia).

(12歳以下の子は領事館に出頭する必要はないが、12歳以上の子の登録をする場合には、領事館への出頭は必須である。また、2人の証人と身分証明書(現物およびコピー1部)が必要である。)

Os interessados deverão apresentar:

(必要書類)

a) requerimento de registro de nascimento (clique aqui), devidamente preenchido e assinado pelo declarante brasileiro (pai ou mãe);

(出生登録申請書(様式あり)、欄を完全に埋め、申告者たるブラジル人(親)の署名をすること。)

b) certidão de nascimento (Shussei Jyuri Shomeisho/ 出生受理証明書), em original e cópia;

(出生受理証明書 (現本およびコピー))

c) registro do hospital (Shussei Todokede Kisai Jiko Shomeisho/ 出生届記載事項証明書), carimbado pela prefeitura, em original e cópia;

(病院の出生証明 (出生届記載事項証明書) (現本およびコピー))

d) certidão brasileira de casamento ou nascimento dos genitores brasileiros, bem como passaporte brasileiro válido (ou vencido há menos de 2 anos) ou carteira de identidade brasileira, em original e cópia;

(ブラジルの婚姻証明書、または、ブラジル人の実親の有効なパスポート (または 2 年以内に有効期限が切れたもの)、あるいはブラジル政府発行の身分証明書 (原本およびコピー))

e) caso o não declarante seja estrangeiro, passaporte ou documento de identidade válido, com foto, bem como certidão de nascimento da qual conste nome dos pais, em original e cópia;

(もし、申告者が外国人でなければ、パスポート、あるいは写真付きの ID と両親の名前が入った出生証明書 (原本およびコピー))

f) original do Koseki Tohon/戸籍謄本, emitido há menos de 6 meses, para os nacionais japoneses.

(日本人の場合、6 ヶ月以内発行の戸籍謄本の原本)

Quando o pai estrangeiro não puder comparecer, e a certidão japonesa não mencionar seu nome, a declarante deverá apresentar reconhecimento de paternidade (Ninchi Todoke) ou termo de reconhecimento de paternidade com firma reconhecida.

(外国人の親が領事館に出頭できなく、かつ証明書に日本人の親名が記載されていないとき、申請者は父親の認知届または父親であることについて公証された認知書を提出しなければならない。)

16 歳以上 18 歳未満の子

O declarante será o próprio registrando. Deverá vir ao Consulado, acompanhado do genitor brasileiro ou representante legal, bem como de duas testemunhas, munidas de documentos de identidade válidos (original e cópia). Todos assinarão o requerimento e o termo de registro de nascimento.

(申請者は本人であり、領事館にブラジル人の親あるいは法的代理人と、2 人の証人、必要書類ともに出頭しなければならない。申請書全てに署名が必要である。)

(必要書類は同じ。)